

令和 8 年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜

募集案内Ⅱ

【目次】

1	令和 8 年度入学者選抜の日程	1 ページ
2	入学者選抜について 基本事項 Q & A	2 ページ
3	面接シートの見本	7 ページ
4	選考基準について	8 ページ
	(1) 選考基準の見方	
	(2) 神奈川県公立高等学校入学者選抜選考基準	
	(3) 特色検査の概要	
5	県内私立高等学校入学者選抜の概要	28 ページ
6	受検料、就学支援金制度等について	30 ページ
	(1) 公立高等学校の受検料等の額	
	(2) 公立高等学校の就学支援金制度の概要	
	(3) 高校生の就学援助制度の概要	
	(4) 私立高等学校等の学費支援制度等について	
7	県外・海外・私立等からの志願について	35 ページ

この「募集案内Ⅱ」には、令和 8 年度神奈川県公立高等学校の入学者選抜に関する様々な情報を掲載しています。基本的な情報については、「募集案内Ⅰ」に掲載しているので、併せて確認してください。

内容について、わからないところは、中学校の先生や、志願しようとしている高等学校等に問い合わせてください。

1 令和8年度入学者選抜の日程

月	日	曜	事	項	月	日	曜	事	項
1	1	木	元日		3	1	日		
2	2	金			2	2	月		
3	3	土			3	3	火		二次募集 募集期間 (全・定(夜間以外))
4	4	日			4	4	水		二次募集 志願変更期間 (全・定(夜間以外))
5	5	月			5	5	木	定通分割選抜 募集期間 (定(夜間)・通)	調査書提出 (定(夜間)・通)
6	6	火			6	6	金		
7	7	水			7	7	土		
8	8	木			8	8	日		
9	9	金			9	9	月	定通分割選抜 志願変更日 (定(夜間)・通)	
10	10	土			10	10	火		二次募集共通検査(学力検査等)・ 特色検査(面接)(全・定(夜間以外))
11	11	日			11	11	水		
12	12	月	成人の日		12	12	木		
13	13	火			13	13	金		二次募集 合格発表(全・定(夜間以外))
14	14	水			14	14	土		
15	15	木			15	15	日		
16	16	金			16	16	月	定通分割選抜 共通検査(学力検査等)・特色検査(定(夜間)・通)	
17	17	土			17	17	火	定通分割選抜 特色検査(定(夜間)・通)	
18	18	日			18	18	水		
19	19	月			19	19	木	定通分割選抜 合格発表(定(夜間)・通)	
20	20	火			20	20	金	春分の日	
21	21	水			21	21	土		
22	22	木			22	22	日		
23	23	金	共通選抜 募集期間 【志願情報申請期間】 (全・定・通)					(注) 1 ()内の省略はそれぞれ以下を表します。 (全) …… 全日制の課程 (定) …… 定時制の課程 (通) …… 通信制の課程 (別) …… 別科(横浜市立横浜商業 高等学校別科) (定(夜間以外)) …… 県立横浜明朋高等学校 県立川崎高等学校定時制 県立厚木清南高等学校定時制 県立相模向陽館高等学校 横浜市立横浜総合高等学校 川崎市立川崎高等学校定時制 (定(夜間)) …… (定(夜間以外))の6校以外 の定時制高等学校	
24	24	土						(注) 2 連携募集、特別募集及び中途退学者募集は、共通選抜と 同日で行います。	
25	25	日						(注) 3 共通選抜において、学力検査を5教科実施する場合 は、2月17日(火)に特色検査を実施しません。	
26	26	月						(注) 4 共通選抜において、一部の高等学校では2月20日(金) が特色検査の検査日となる場合があります。	
27	27	火						(注) 5 志願資格承認申請期間内の11月29日(土)のみ、他の 日と別の会場で受付を行います。	
28	28	水	共通選抜 募集期間 【中学校長承認期間】 (全・定・通)					(注) 6 共通選抜、定通分割選抜における「特色検査」とは、 各校が特色に応じて実施する検査で、実技検査、自己表現 検査及び面接のうち高等学校長が定めるものをいいます。	
29	29	木						(注) 7 クリエイティブスクールにおいては、学力検査は行 わず、特色検査(面接)を実施します。また、特色検査 (実技検査)又は特色検査(自己表現検査)を行う場合があ ります。	
30	30	金	共通選抜 志願変更期間 【志願変更情報申請期間】 (全・定・通)					(注) 8 二次募集は、必要に応じて実施します。	
31	31	土	共通選抜 志願変更期間 【中学校長承認期間】 (全・定・通)					(注) 9 県立神奈川総合高等学校における海外帰国生徒特別 募集については、上記日程で募集するほかに、後期募 集を行います。後期募集の日程は次のとおりとします。	
2	1	日						募集期間	令和8年7月24日(金)～7月28日(火)
2	2	月						調査書の提出期間	令和8年7月24日(金)～7月28日(火)
3	3	火						検査の期日	令和8年7月30日(木)
4	4	水						合格発表の期日	令和8年8月4日(火)
5	5	木							
6	6	金							
7	7	土							
8	8	日							
9	9	月							
10	10	火							
11	11	水	建国記念の日						
12	12	木							
13	13	金							
14	14	土							
15	15	日							
16	16	月							
17	17	火	共通選抜 共通検査(学力検査等)・特色検査(全・定・通・別)						
18	18	水	共通選抜 特色検査等(全・定・通・別)						
19	19	木	共通選抜 特色検査等(全・定・通・別)						
20	20	金	(特色検査)(全・定・通・別)						
21	21	土							
22	22	日							
23	23	月	天皇誕生日						
24	24	火	追検査(全・定・別)						
25	25	水							
26	26	木							
27	27	金	共通選抜 合格発表(全・定・通・別)						
28	28	土							

2 入学者選抜について 基本事項Q & A

1 志願資格について

Q 神奈川県内の公立高等学校の全日制の課程に志願するにはどのような条件があるのですか？

A 平成23年4月1日以前に出生し、令和8年3月31日までに中学校を卒業または卒業見込みの人（これに準ずると認められた人を含む。）で、かつ、志願者とその保護者が神奈川県内に住んでいる場合（令和8年4月1日までに神奈川県内に志願者とその保護者が転居見込み等で神奈川県教育委員会教育長の承認を受けた場合を含む。）に志願できます。

Q 神奈川県内の公立高等学校の定時制の課程または通信制の課程に志願するにはどのような条件があるのですか？

A 平成23年4月1日以前に出生し、令和8年3月31日までに中学校を卒業または卒業見込みの人（これに準ずると認められた人を含む。）で、かつ、志願者が神奈川県内に住んでいるか勤務地が神奈川県内にある場合（令和8年4月1日までに神奈川県内に志願者が転居するか勤務地が神奈川県内になる見込み等で神奈川県教育委員会教育長の承認を受けた場合を含む。）に志願できます。

ただし、定通分割選抜には、志願時に、令和8年度の入学者選抜において、国・公・私立高等学校（高等専門学校を含む。）または特別支援学校に合格している人（入学手続をしていない場合も含む。）は志願できません。

2 学区について

Q 神奈川県内に住んでいれば、どの公立高等学校へも志願できるのですか？

A 県立の高等学校と横須賀市立の高等学校には通学区域（以下「学区」といいます。）はなく、県内のどこからでも志願できます。

横浜市立および川崎市立の高等学校への志願に際しては、横浜市立高等学校通学区域規則および川崎市立高等学校の通学区域に関する規則（以下「各通学区域規則」といいます。）によって、次表のように学区を設けている学校があります。学区外からの志願も可能ですが、学区外から志願する際には、入学を許可される人数の制約があります。

高等学校（課程）および学科・コース		学区	学区外入学許可限度数
⑦	横浜市立桜丘高等学校（全日制）普通科 〃 東高等学校（全日制）単位制普通科（特別募集を除く。） 〃 戸塚高等学校（全日制）単位制普通科一般コース 〃 みなと総合高等学校（全日制）単位制総合学科（特別募集を除く。） 〃 横浜総合高等学校（定時制）単位制総合学科（特別募集を除く。）	横浜市内全域	志願する学科またはコースの募集定員の8%以内
	横浜市立金沢高等学校（全日制）普通科		志願する学科の募集定員の30%以内
①	川崎市立川崎高等学校（定時制）普通科昼間部（特別募集を除く。）	川崎市内全域	志願する学科の募集定員の8%以内
	〃 橘高等学校（全日制・定時制）普通科		
	〃 高津高等学校（全日制・定時制）普通科		
	〃 幸高等学校（全日制）普通科		
⑦	横浜市立横浜商業高等学校（別科を含む。）	県内全域	
	〃 戸塚高等学校（全日制）単位制普通科音楽コース		
	〃 戸塚高等学校（定時制）普通科		
	〃 横浜サイエンスフロンティア高等学校（全日制）単位制理数科 特別募集における横浜市立高等学校の各学科 ①以外の川崎市立高等学校の各学科（特別募集を含む。）		

Q 横浜市立の高等学校と川崎市立の高等学校には学区がありますが、インターネット出願システムで志願手続をする際、学区についてどのような入力をしますか？

A 志願先の高等学校として、横浜市立および川崎市立の高等学校を選択すると、通学区域規則上の区分を選択する項目が出てきます。次の第3、4、5条の中から、該当する区分を選択してください。

第3条…【学区内から志願】する場合の区分です。

第4条…【学区外から志願】する場合の区分です。

第5条…【学区外から身体の状態を理由として志願する人が、志願先の高等学校長の許可を得て志願する場合の区分です。

Q 横浜市内に住んでいて、横浜市内全域を学区とする全日制の高校を志願するとき、通学区域規則上の区分はどうなりますか？

A 志願者とその保護者が横浜市内に住んでいる場合（令和８年４月１日までに横浜市内に志願者とその保護者が転居見込み等で横浜市教育委員会の確認を受けた場合を含む。）、学区内からの志願となり、通学区域規則上の区分は**第３条**になります。

なお、横浜市内全域を学区とする定時制の高校を志願するときは、志願者の勤務先または居住地が横浜市内にある場合、学区内からの志願となり、通学区域規則上の区分は第３条になります。

Q 川崎市内に住んでいて、川崎市内全域を学区とする全日制の高校を志願するとき、通学区域規則上の区分はどうなりますか？

A 志願者とその保護者が川崎市内に住んでいる場合（令和８年４月１日までに川崎市内に志願者とその保護者が転居見込み等で川崎市教育委員会の確認を受けた場合を含む。）、学区内からの志願となり、通学区域規則上の区分は**第３条**になります。

なお、川崎市内全域を学区とする定時制の高校を志願するときは、志願者の勤務先または居住地が川崎市内にある場合、学区内からの志願となり、通学区域規則上の区分は第３条になります。

Q 横浜または川崎市外に住んでいて、当該市内全域を学区とする全日制の高校を志願するとき、通学区域規則上の区分はどうなりますか？

A 志願者とその保護者が神奈川県内の学区外に住んでいる場合（令和８年４月１日までに神奈川県内の学区外に志願者とその保護者が転居見込み等で当該市教育委員会の確認を受けた場合を含む。）、学区外からの志願となり、通学区域規則上の区分は**第４条**になります。

なお、当該市内全域を学区とする定時制の高校を志願するときは、志願者の勤務先および居住地が学区外にある場合、学区外からの志願となり、通学区域規則上の区分は第４条になります。

Q 県内全域を学区とする横浜市立または川崎市立の全日制の高校を志願するとき、通学区域規則上の区分はどうなりますか？

A 県内全域を学区とする横浜市立または川崎市立の全日制の高校を志願する場合（令和８年４月１日までに神奈川県内に志願者とその保護者が転居見込み等で当該市教育委員会の確認を受けた場合を含む。）、通学区域規則上の区分は**第３条**になります。

３ 共通選抜と定通分割選抜について

Q 「共通選抜」とは、どのような選抜ですか？

A すべての公立高等学校のすべての課程で実施する選抜です。学力検査を「共通の検査」として実施します。また、「特色検査」を実施する高等学校があります。実施したすべての検査の結果と調査書の学習の記録（評定・評価）を資料とし、各校がそれぞれの取扱い比率を設定し、算出した数値により選考します。

なお、クリエイティブスクールと通信制の課程では学力検査は実施せず、クリエイティブスクールでは特色検査（面接）を、通信制の課程では作文を「共通の検査」として実施し、調査書と併せて総合的に選考します。

全日制と夜間以外の定時制の課程では募集定員のすべてを募集し、夜間の定時制と通信制の課程では募集定員の８０％を募集します。

Q 「定通分割選抜」とは、どのような選抜ですか？

A 共通選抜の後に夜間の定時制と通信制の課程で実施する選抜です。定時制の課程は、共通選抜と同様、学力検査を実施し、特色検査を実施する場合があります。実施したすべての検査の結果と調査書の学習の記録（評定）を資料とし、各校が設定した比率により算出した数値を用いて選考します。通信制の課程は、作文を実施し、調査書と併せて総合的に選考します。

なお、募集人員は募集定員から共通選抜の募集人員を差し引いた人員ですが、共通選抜の募集人員を満たしていない場合は、その人員も加えて募集します。また、定通分割選抜において、定時制と通信制の課程を同時に志願することはできません。

Q 共通選抜の募集期間内に、志願情報申請期間と中学校長承認期間がありますが、志願者はいつまでに手続をする必要がありますか？

A 志願情報申請期間の１月２３日（金）午前９時から１月２９日（木）正午までに、志願情報申請および受検料納付の手続を完了させてください。

なお、受検料納付が完了していないと、中学校長承認ができません。志願情報申請後は、速やかに受検料を納付してください。

4 学力検査について

Q 学力検査はすべての学校で同じ問題ですか？

A 全日制の課程と定時制の課程では異なる問題で実施します。

全日制では、5教科ともすべての学校が同じ問題で実施します。また、海外帰国生徒特別募集、在県外国人等特別募集、中途退学者募集および別科で実施する3教科（英国数）については、共通選抜と同じ問題で実施します。（在県外国人等特別募集の問題にはルビが付きます。）

定時制では、実施する3教科（英国数）について、すべての学校が同じ問題で実施します。また、在県外国人等特別募集については、共通選抜と同じ問題で実施します。（在県外国人等特別募集の問題にはルビが付きます。）

Q 出題の範囲や内容はどうなっていますか？

A 出題の範囲は、中学校学習指導要領に定める各教科の内容です。

「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」の資質・能力を把握します。

Q 各教科の満点や検査時間はどうなっていますか？

A 共通選抜は、全日制・定時制とも、各教科の満点は100点、検査時間は50分です。

なお、定通分割選抜では、各教科の満点は50点、検査時間は30分です。

Q これまでの検査問題を見ることはできますか？

A 過去3年分の検査問題は、全日制・定時制とも県政情報センター行政資料コーナー（TEL（045）210-3730）で見ることができます。

<県政情報センター行政資料コーナーで見ることができる検査問題>

① 共通選抜 ⑤ 海外帰国生徒特別募集・中途退学者募集における作文

② 追検査 ⑥ ①～⑤のルビ付き

③ 定通分割選抜 ⑦ 後期募集（海外帰国生徒特別募集）（作文を含む。）

④ 共通選抜二次募集 ⑧ 特色検査（学力向上進学重点校と学力向上進学重点校エントリー校において、共通問題と共通選択問題で実施する自己表現検査）

有料となりますが、コピーをとることもできます。また、①と②については、下記の神奈川県教育委員会のホームページでも公開しています。（一部、著作権上の都合により省略しています。）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/gakuryokukensa/mondai.html>

5 特色検査について

Q 「特色検査」とは、どのような検査ですか？

A スクール・ポリシーのうち、「入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）」に照らして、入学時に備えている必要のある資質・能力について、調査書や学力検査では測りとることが難しい総合的な資質・能力や特性等をみるために学校が実施することができる検査です。その結果は選考資料の一部として活用されます。

Q どのような検査がありますか？

A 「実技検査」、「自己表現検査」、「面接」があり、次のような内容となります。

実技検査 美術・デザイン系の学科におけるデッサン、体育系の学科におけるスポーツの実技、音楽系の学科・コースにおける楽器の演奏などが例として挙げられます。

自己表現検査 与えられたテーマに基づくスピーチ、指定したテーマについてのグループ討論、中学校までの学習を教科横断的に活用して設問に対する答えや考えの記述などが例として挙げられます。

面接 「入学希望の理由」を共通の観点とし、その他の観点は各校で定め、調査書と面接シート等を参考資料として実施します。

一部の学校で、共通の観点によらず、設置趣旨に基づいた観点を定める場合があります。

各校の特色検査の概要は、21～27ページに掲載しています。

6 選考方法と選考の際の資料について

Q 共通選抜の選考基準に「第1次選考」と「第2次選考」とありますが、それぞれの選考に対して学力検査等を受けるのですか？

A 2月中旬に実施する学力検査等を受け、その結果および調査書の結果（評価・評定）を用いて2段階の選考により、合格者を決定します。第1次選考では、募集人員の90%まで、調査書の評定と実施した検査の結果をもとに選考します。第2次選考では、調査書の各教科における第3学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価と実施した検査の結果をもとに選考します。

Q 「調査書」とは、どのようなものですか？

A 中学校が作成する書類で、学習の記録と中学校での活動等の記録が記載されています。具体的には、「募集案内Ⅰ」記載の「調査書の見本」を参照してください。

学習の記録の欄に記載されている2、3年生の「評定」と3年生の「主体的に学習に取り組む態度」の「評価」については、選考の際に資料として使用します。諸活動の記録や所見欄等に記載されている内容については、一般募集における特色検査（面接）や特別募集における面接の際の参考資料とします。

7 追検査について

Q 「追検査」とは、どのような検査ですか？

A 追検査とは、次の＜対象となる事由＞により＜対象となる検査＞を受検できなかった志願者の中で、追検査を希望する者を対象として実施する検査です。追検査を希望する場合は、在籍（卒業）中学校等に状況を伝え、相談してください。

＜対象となる事由＞

- ・新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等の感染症に罹患した場合
- ・月経随伴症状等の体調不良等の本人に帰責されない身体・健康上の理由の場合
- ・自然災害や検査会場に向かう途中の事故・事件に巻き込まれた場合
- ・痴漢の被害にあった場合 等

＜対象となる検査＞

一般募集（共通選抜（クリエイティブスクール、県立相模向陽館高等学校を除く。））	学力検査または作文（定時制の課程において、作文をもって学力検査に代える場合に限る。）
海外帰国生徒特別募集	
在県外国人等特別募集	
中途退学者募集	
別科の募集	
一般募集（共通選抜（クリエイティブスクール））	特色検査（面接）
一般募集（共通選抜（県立相模向陽館高等学校））	学力検査または作文（作文をもって学力検査に代える場合に限る。） 特色検査（自己表現検査、面接）
連携型中高一貫教育校連携募集（県立光陵高等学校を除く。）	面接
インクルーシブ教育実践推進校特別募集	

8 第2希望の志願について

Q 第2希望まで志願できるのは、どのようなときですか？

A 農業、工業、商業および水産に関する学科を置く高等学校の専門学科を志願するとき、同じ高等学校に設置された同じ課程の別の学科を第2希望として志願できます。（ただし、同じ『○○に関する学科』の中の学科に限る。）県立磯子工業高等学校の在県外国人等特別募集も同様に、同じ『工業に関する学科』の別の学科を第2希望として志願できます。

横浜市立戸塚高等学校において、同じ学科の別のコースを第2希望として志願できます。横浜市立横浜商業高等学校の別科も同様に、第2希望の志願ができます。

県立横浜明朋高等学校と県立相模向陽館高等学校、横浜市立横浜総合高等学校の定時制の課程では、同じ学科の他の部を第2希望として志願できます。県立横浜明朋高等学校および県立相模向陽館高等学校の在県外国人等特別募集においても同様に、同じ学科の他の部を第2希望として志願できます。

県立横浜国際高等学校において、国際科（国際バカロレアコースを除く。）および国際科国際バカロレアコースのそれぞれについて他のコース等を第2希望として志願できます。海外帰国生徒特別募集も同様に、他のコース等を第2希望として志願できます。

9 特別募集（海外帰国生徒、在県外国人等、インクルーシブ教育実践推進校）について

Q 海外帰国生徒特別募集の志願資格の「保護者の勤務等の関係で、継続して2年以上外国に在住して帰国した日が令和5年4月1日以降」は、どのようにして確認しますか？

A 特別募集における志願資格確認期間に、志願予定先の高等学校で本人と保護者のパスポート（または出入（帰）国記録）を確認します。出入国の日付を確認するので、パスポートにスタンプ（証印）が押印されていない場合は出入（帰）国記録を用意してください。出入（帰）国記録については出入国在留管理庁にお問い合わせください。また、パスポートや出入（帰）国記録が用意できない（例：本人の帰国が募集期間より後になる）場合、保護者勤務先の所属長等による証明書を用意してください。

Q 海外帰国生徒特別募集には後期募集がありますが、共通選抜と同日程で行う海外帰国生徒特別募集に志願した後、後期募集に志願することはできますか？

A 後期募集は、海外現地校を令和8年6月に修了した等の事由により、令和8年2月に実施する入学者選抜を受検できなかった者等を対象としているため、令和8年2月に実施する入学者選抜を受検できる方は後期募集に志願することはできません。

Q 在県外国人等特別募集の志願資格の「入国後の在留期間が通算で6年以内（令和8年2月1日現在）」とは、どういうことですか？

A 日本における学齢期以降（小学校第1学年以降）で、日本に在留している日数をすべて数えます。6年以内とは、「 $365 \text{ 日} \times 6 \text{ 年} = 2190 \text{ 日以内}$ 」を意味します。

Q 「インクルーシブ教育実践推進校特別募集」とは、どのような募集ですか？

A 知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を拡大するため、インクルーシブ教育実践推進校18校において実施するものです。また、検査については、共通選抜と同日程で行い、面接を実施します。

Q インクルーシブ教育実践推進校特別募集で入学した生徒の学習や生活について、教えてもらえますか？

A 特別募集で入学した生徒だけのクラスはありません。授業や学校行事、部活動など、すべての生徒が共に学校生活を送ります。詳しくは、各実践推進校の学校説明会や学校ホームページで確認してください。

10 特別な事情のある人について

Q 受検にあたって特別な事情がある人（日本語を母語としない人、障害等のある人、長期間欠席した人など）への配慮はありますか？

A 日本語を母語としていない人や障害等により通常の受検が困難な人は、受検方法について申請することができます。また、病気など特別な理由で中学校を長期間欠席した人は、選抜方法の取扱いについて申請することができます。

いずれの場合も、申請できる内容や申請するための条件があります。中学校の先生等とよく相談して申請内容について確認してください。下記の神奈川県教育委員会のホームページも参考にしてください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/hairyo.html>

Q 様々な事情により、調査書に評価・評定の記載がない場合、どのように選考されますか？

A 調査書に観点別学習状況の評価や評定の記載がなく、選考に用いる資料が整わない場合（海外現地校出身等で、調査書の提出ができない場合を含む。）、資料の整わない者の選考対象者となります。

資料の整わない者の選考は、第1次選考の後に行われ、参考にてできる資料を用いて適切に選考されます。また、第2次選考でも、観点別学習状況の評価を欠く者については、参考にてできる資料を用いて適切に選考されます。選考方法の異なる募集、高等学校においても、資料の整わない者として適切に選考されます。

なお、一部の教科であっても、調査書に記載されている評価・評定は、選考の資料として活用されます。調査書の記載内容については、在籍校に確認してください。

11 併願について

Q 公立と私立・国立の高等学校等とを併願する（私立のオープン入試を含む。）場合に、注意することはありますか？

A 公立高等学校は合格発表後の追加合格を行わないため、公立高等学校の合格発表の前に、入学を希望する私立や国立の高等学校等の合格が決まった場合は、公立の合格発表の前日正午までに、必ず志願（受検）した公立高等学校の志願取消の手続きをしてください。

なお、定通分割選抜、共通選抜の二次募集、インクルーシブ教育実践推進校特別募集の二次募集については、志願時に、令和8年度の入学者選抜において、国・公・私立高等学校（高等専門学校を含む。）または特別支援学校に合格している人（入学手続きをしていない場合も含む。）は志願できません。

3 面接シートの見本

面接シートは「入学を希望する理由」、「これまでの中学校生活やこれからの高校生活での様々な活動に対する意欲」、「自分のよいところ」などを自分で書いて提出するものです。これは面接の際の参考資料として使うもので、書いてある内容について評価は行いません。

第 14 号様式

面接シート

※受 番	検 号
---------	--------

志願者氏名	刀加ナ	中学校名	立	中学校
志願先	(県・市)立	高等学校	科	コース部

- ◎ 面接の質問内容の参考とするため、次のことについて記入してください。
◎ このシートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしません。

1 なぜこの学校に入学したいのですか。

➡ ここには、志願する高等学校に入学したいと思っている理由を具体的に記入してください。

➡ ここには、志願する高等学校に入学したいと思っている理由を、できるだけ具体的に記入してください。

2 教科等の学習活動や教科等以外の活動に対して、これまでに意欲的に取り組んだことや高校で意欲的に取り組みたいこと、また、自分自身のよいところなどを書いてください。

➡ ここには、学習やスポーツ、文化、ボランティア活動など、
で力をを入れて取り組んだことや、高校入学後に取り組んでい
と、自分自身のよいところなどを、できるだけ具体的に記入して
い。

学校内の活動だけでなく学校外での活動や、高校での取組を
高校卒業後に挑戦したいことなどを記入しても構いません。

記入する項目は、一つでも複数でも構いません。

これまでに取り組んできたことや、これから取り組みたいこと
自由に記入して、自分自身をアピールしてください。

➡ ここには、学習やスポーツ、文化、ボランティア活動など、これまでに力を入れて取り組んだことや、高校入学後に取り組んでいきたいこと、自分自身のよいところなどを、できるだけ具体的に記入してください。

学校内の活動だけでなく学校外での活動や、高校での取組を生かして
高校卒業後に挑戦したいことなどを記入しても構いません。

記入する項目は、一つでも複数でも構いません。

これまでに取り組んできたことや、これから取り組みたいことなどを自由に記入して、自分自身をアピールしてください。

- 【記入上の注意】 1 ※の欄は記入しないこと。
2 枠内に自筆で記入すること。鉛筆書きも可。写真等は貼り付けないこと。

面接シートのほか、「学校独自の様式による提出用紙」を提出する高等学校もあります。9ページ以降の「選考基準」一覧で、必ず確認してください。

4 選考基準について

(1) 選考基準の見方

【学力検査の実施教科を記載しています。】

- ・ 全日制では、原則 5 教科（英国数理社）を 1 教科 50 分、100 点満点で実施しますが、特色検査を実施する場合、3 教科にまで教科数を減らす学校があります。
- ・ 定時制では、原則 3 教科（英国数）を 1 教科 50 分、100 点満点で実施します。
- ・ 「定通分割選抜」では、原則 3 教科を 1 教科 30 分、50 点満点で実施します。

【各選考における資料の取扱い比率と重点化する教科の内容を記載しています。】

- 各資料の比率
 - ・ 学習の記録（評定・評価）、学力検査の結果、特色検査の結果ごとに取り扱う比率を数値で表して記載しています。
 - ・ 特色検査を実施しない場合は、「－」と記載しています。
- 重点化
 - ・ 調査書と学力検査のうち、一部の教科について重点化する学校があります。
 - ・ 重点化しない場合は、「－」と記載しています。

【必要に応じて実施する特色検査について記載しています。】

- ・ 特色検査は、「実技検査」または「自己表現検査」または「面接」を実施します。複数の特色検査を実施する学校もあります。
- ・ 実施する場合は、「実技」または「自己表現」または「面接」と記載しています。複数実施する場合は、下部に取扱い比率を記載しています。実施しない場合は、「－」と記載しています。

全日制 普通科（クリエイティブスクールを除く。）

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第 1 次選考				第 2 次選考			
				比 率	比 率	比 率	比 率	比 率	比 率	比 率	比 率
				学習 の記録 (評定)	学力 検査	特色 検査	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	学習 の記録 (評定)	学力 検査	特色 検査	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査
〇〇	普通科	英国数理社	－	4	6	－	－	8	2	－	－
〇〇	普通科	英国数理社	自己表現	2	8	4	－	8	2	4	－
〇〇	普通科	英国数理社	面接	6	4	2	〔調〕 音、美、保体、技・家のうち 点数の高い 1 教科(×2)	7	3	2	〔調〕 音、美、保体、技・家のうち 点数の高い 1 教科(×2)

全日制 専門学科（〇〇に関する学科）

〇〇	〇〇科	英国数	実技 面接	5	5	3	－	8	2	4	－
----	-----	-----	----------	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 〇〇高校〇〇科の特色検査の得点は、実技検査：面接＝2：1 で取り扱います。

単位制による全日制 普通科（専門コースを除く。）

〇〇	普通科	英国数理社	－	5	5	－	〔調〕 点数の高い 2 教科(×2) 〔学〕 点数の高い 1 教科(×2)	7	3	－	〔学〕 点数の高い 1 教科(×2)
----	-----	-------	---	---	---	---	--	---	---	---	--------------------

単位制による全日制 総合学科

〇〇	総合学科	英国数理社	面接	5	5	2	〔調〕 点数の高い 1 教科(×2)	7	3	3	－
----	------	-------	----	---	---	---	--------------------	---	---	---	---

単位制による全日制 専門学科（〇〇に関する学科）

〇〇	〇〇科	英国数理社	自己表現 実技	4	6	3	－	7	3	5	－
----	-----	-------	------------	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 〇〇高校〇〇科の特色検査の得点は、自己表現検査：実技検査＝1：1 で取り扱います。

共通選抜の数値の算出

学習の記録（評定）：第 2 学年の 9 教科の評定合計＋第 3 学年の 9 教科の評定合計の 2 倍（135 点満点）を 100 点満点に換算します。（a）
・ 教科ごとの「第 2 学年の評定＋第 3 学年の評定×2」の点数を 2 倍まで重点化する学校があります。〔3 教科まで〕

学 力 検 査：実施した検査の合計点を 100 点満点に換算します。（b）
・ 教科の得点を 2 倍まで重点化する学校があります。〔2 教科まで〕

主体的に学習に取：各教科における第 3 学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価について、評価 A は 3 点、評価 B は 2 点、評価 C は 1 点に換算し、その合計（27 点満点）を 100 点満点に換算します。（c）
・ 教科ごとの第 3 学年の評価を換算した点数を 2 倍まで重点化する学校があります。〔3 教科まで〕

特 色 検 査：観点ごとに評価し点数化して、100 点満点に換算します。（d）

次の式により合計数値 S_1 (S_2) を算出し、選考資料とします。

【第 1 次選考】 募集人員の 90% までを選考します。「資料の整わない者」については、参考のできる資料を活用して選考します。

$$S_1 = (a \times f) + (b \times g) \quad [+ (d \times i)] \quad \text{特色検査を実施した場合に加算します。}$$

f、g、i は学校ごとに設定します。（f、g はそれぞれ 2 以上で合計 10 となる整数、i は 1 以上 5 以下の整数）

【第 2 次選考】 調査書の各教科における第 3 学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価を欠く者については、参考のできる資料を活用して選考します。

$$S_2 = (b \times g) + (c \times h) \quad [+ (d \times i)] \quad \text{特色検査を実施した場合に加算します。}$$

g、h、i は学校ごとに設定します。

（g、h はそれぞれ 2 以上で合計 10 となる整数、i は 1 以上 5 以下の整数とし、第 1 次選考とは異なります。）

f：「学習の記録（評定）」の比率
g：「学力検査」の比率
h：「主体的に学習に取り組む態度（評価）」の比率
i：「特色検査」の比率

【特別な設置趣旨の高校・通信制の高校】

- ◇ クリエイティブスクール（県立釜利谷高校、県立横須賀南高校の普通科、県立小田原城北工業高校・県立大井高校の再編・統合校の普通科、県立大和東高校および県立田奈高校・県立麻生総合高校の再編・統合校）では、学力検査は実施しません。また、調査書の「評定」は取り扱わず、「観点別学習状況」を活用し、実施した検査の結果と合わせて総合的に選考します。
なお、特色検査（面接）における共通の観点はなく、観点はすべて「面接の評価の観点」欄に記載されます。（「提出書類」欄に、調査書とともに提出する書類が記載されています。）
- ◇ 県立横浜国際高校では、国際科（国際バカロレアコースを除く。）および国際科国際バカロレアコースにおいて「共通選抜の数値の算出」の選考方法とは異なる選考を行います。
- ◇ フロンティアスクール（県立横浜明朋高校、県立相模向陽館高校）においては、実施した検査（学力検査等）の結果および調査書の「観点別学習状況」を資料として活用し、総合的に選考します。
- ◇ 通信制の課程では、調査書および作文の結果を資料として活用し、総合的に選考します。

(2) 神奈川県公立高等学校入学者選抜選考基準

【共通選抜（全日制）】

全日制 普通科(クリエイティブスクールを除く。)

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第1次選考			第2次選考		
				比 率		重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	比 率		重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査
				学習の記録 評定	学力検査 特色検査		学力検査 態度(評価)	特色検査	
鶴見	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
横浜翠嵐	普通科	英国数理社	自己表現	3	7	3	8	2	2
城郷	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
港北	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
新羽	普通科	英国数理社	—	6	4	—	8	2	—
岸根	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
霧が丘	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
白山	普通科	英国数理社	—	7	3	—	5	5	—
市ヶ尾	普通科	英国数理社	—	5	5	〔調〕音,美,保体,技・家のうち 点数の高い1教科(×2)	8	2	—
元石川	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
川和	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	1	7	3	1
荏田	普通科	英国数理社	—	6	4	〔調〕音,美,保体,技・家のうち 点数の高い1教科(×2)	6	4	〔調〕音,美,保体,技・家のうち 点数の高い1教科(×2)
新栄	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
希望ヶ丘	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	1	8	2	1
二俣川	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
旭	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
松陽	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—
横浜瀬谷	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
横浜平沼	普通科	英国数理社	自己表現	5	5	1	8	2	2
光陵	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	1	8	2	1
保土ヶ谷	普通科	英国数理社	—	7	3	—	7	3	—
舞岡	普通科	英国数理社	面接	5	5	3	7	3	5
上矢部	普通科	英国数理社	面接	5	5	2	8	2	5
金井	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
横浜南陵	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
柏陽	普通科	英国数理社	自己表現	3	7	2	8	2	2
横浜緑ヶ丘	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	2	8	2	2
横浜立野	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
横浜氷取沢	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—
横浜市立桜丘	普通科	英国数理社	—	3	7	—	8	2	—
横浜市立金沢	普通科	英国数理社	—	3	7	〔学〕英(×1.5), 数(×1.2)	8	2	〔調〕英(×1.5), 数(×1.2) 〔学〕英(×1.5), 数(×1.2)
新城	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
住吉	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—
川崎北	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
多摩	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	2	8	2	2
生田	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
百合丘	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
生田東	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—
菅	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
麻生	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
川崎市立橋	普通科	英国数理社	面接	4	6	2	8	2	3
川崎市立高津	普通科	英国数理社	—	5	5	—	6	4	—
川崎市立幸	普通科	英国数理社	—	5	5	—	5	5	—
横須賀	普通科	英国数理社	自己表現	3	7	1 〔調〕国, 数, 英(×2)	8	2	1
横須賀大津	普通科	英国数理社	—	4	6	〔学〕英(×1.2)	6	4	—
追浜	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—
津久井浜	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
逗子葉山	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—
鎌倉	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	1	8	2	1
七里ガ浜	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—
大船	普通科	英国数理社	—	3	7	〔学〕英(×1.5) 国, 数のうち点数の高い 1教科(×1.5)	8	2	—
湘南	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	2	8	2	2
藤沢西	普通科	英国数理社	—	4	6	—	6	4	—
湘南台	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—

全日制 普通科(クリエイティブスクールを除く。)の続き

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第1次選考				第2次選考			
				比 率		重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	比 率	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査			
				学習 の 記録 (評定)	特色 検査						
茅ヶ崎	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
茅ヶ崎北陵	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	1	8	2	1	—	—
鶴嶺	普通科	英国数理社	—	4	6	—	7	3	—	—	—
茅ヶ崎西浜	普通科	英国数理社	—	6	4	—	8	2	—	—	—
寒川	普通科	英国数理社	—	7	3	—	5	5	—	—	—
平塚江南	普通科	英国数理社	自己表現	3	7	1	8	2	1	—	—
高浜	普通科	英国数理社	—	5	5	—	7	3	—	—	—
大磯	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
二宮	普通科	英国数理社	—	6	4	—	6	4	—	—	—
秦野	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
秦野曽屋	普通科	英国数理社	—	6	4	—	8	2	—	—	—
伊勢原	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
伊志田	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
小田原東	普通科	英国数理社	—	5	5	—	7	3	—	—	—
西湘	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
足柄	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
山北	普通科	英国数理社	—	5	5	—	7	3	—	〔調〕音、美、保体、技・家のうち 点数の高い2教科(×2)	—
厚木	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	2	7	3	2	—	—
厚木王子	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
厚木北	普通科	英国数理社	—	6	4	—	8	2	—	—	—
厚木西	普通科	英国数理社	—	5	5	—	7	3	—	—	—
海老名	普通科	英国数理社	—	3	7	—	8	2	—	—	—
有馬	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	〔学〕英(×2)	—
愛川	普通科	英国数理社	面接	6	4	2	5	5	2	—	—
大和	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	1	8	2	2	—	—
大和南	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
大和西	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	〔調〕英(×2)	—
座間	普通科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
綾瀬	普通科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
綾瀬西	普通科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
麻溝台	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
上鶴間	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
上溝	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	〔学〕英(×2) 国、数のうち点数の高い 1教科(×2)	—
相模原	普通科	英国数理社	自己表現	5	5	1	8	2	2	—	—
上溝南	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
橋本	普通科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
相模田名	普通科	英国数理社	—	7	3	—	8	2	—	—	—
津久井	普通科	英国数	自己表現	6	4	3	6	4	3	—	—

全日制 専門学科(農業に関する学科)

平塚農商	都市農業科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
	都市環境科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
	食品科学科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
	農業総合科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
相原	畜産科学科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
	食品科学科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
	環境緑地科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	〔調〕美、技・家(×2)	—
中央農業	園芸科学科	英国数理社	面接	5	5	2	7	3	2	—	—
	畜産科学科	英国数理社	面接	5	5	2	7	3	2	—	—
	農業総合科	英国数理社	面接	5	5	2	7	3	2	—	—

全日制 専門学科(工業に関する学科)

神奈川工業	機械科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
	建設科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
	電気科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
	デザイン科	英国数	実技	5	5	5	8	2	5	〔調〕美(×2)	—
商工	総合技術科	英国数	面接	6	4	3	8	2	2	—	—
磯子工業	機械科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
	電気科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
	建設科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
	化学科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—

全日制 専門学科(工業に関する学科)の続き

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第1次選考				第2次選考			
				比 率		重点化 〔 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査 〕	比 率	重点化 〔 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査 〕			
				学習の記録 (前定)	学力検査	特色検査					
川崎工科	総合技術科	英国数理社	—	6	4	—	7	3	—	—	—
向の岡工業	機械科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
	建設科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
	電気科	英国数理社	—	4	6	—	8	2	—	—	—
横須賀工業	機械科	英国数理社	—	5	5	—	5	5	—	—	—
	電気科	英国数理社	—	5	5	—	5	5	—	—	—
	建設科	英国数理社	—	5	5	—	5	5	—	—	—
	化学科	英国数理社	—	5	5	—	5	5	—	—	—
平塚工科	総合技術科	英国数理社	—	5	5	—	8	2	—	—	—
藤沢工科	総合技術科	英国数理社	面接	6	4	3	〔調〕 美、技・家のうち点数の高い1教科(×2)	8	2	3	—
小田原城北工業・大井*	機械科	英国数理社	—	6	4	—	〔調〕 技・家(×2)	7	3	—	—
	建設科	英国数理社	—	6	4	—	〔調〕 技・家(×2)	7	3	—	—
	電気科	英国数理社	—	6	4	—	〔調〕 技・家(×2)	7	3	—	—
	デザイン科	英国数理社	—	6	4	—	〔調〕 美(×2)	7	3	—	—
川崎市立川崎総合科学	情報工学科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
	総合電気科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
	電子機械科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
	建設工学科	英国数	自己表現	5	5	3	—	8	2	5	—
	デザイン科	英国数	実技	5	5	4	〔調〕 美(×2)	8	2	5	—

* 小田原城北工業高校・大井高校の再編・統合校(中・県西地域 普通科・専門学科併置校)

全日制 専門学科(商業に関する学科)

商工	総合ビジネス科	英国数	面接	6	4	3	—	8	2	2	—
平塚農商	総合ビジネス科	英国数理社	—	6	4	—	—	7	3	—	—
小田原東	総合ビジネス科	英国数理社	—	5	5	—	—	7	3	—	—
相原	総合ビジネス科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
厚木王子	総合ビジネス科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
横浜市立横浜商業	商業科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
	スポーツマネジメント科	英国数理社	実技	5	5	5	〔調〕 保体(×2)	5	5	5	〔調〕 保体(×2)
川崎市立幸	ビジネス教養科	英国数理社	—	5	5	—	—	5	5	—	—

全日制 専門学科(水産に関する学科)

海洋科学	船舶運航科	英国数理社	自己表現	5	5	2	—	5	5	2	—
	水産食品科	英国数理社	自己表現	5	5	2	—	5	5	2	—
	無線技術科	英国数理社	自己表現	5	5	2	—	5	5	2	—
	生物環境科	英国数理社	自己表現	5	5	2	—	5	5	2	—

全日制 専門学科(家庭に関する学科)

川崎市立川崎	生活科学科	英国数理社	面接	6	4	5	〔調〕 国(×1.5)、技・家(×2) 〔学〕 国(×2)	7	3	5	〔調〕 技・家(×2) 〔学〕 国(×2)
--------	-------	-------	----	---	---	---	----------------------------------	---	---	---	--------------------------

全日制 専門学科(福祉に関する学科)

二俣川	福祉科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
横須賀南	福祉科	英国数理社	面接	5	5	2	—	5	5	2	—
津久井	福祉科	英国数	自己表現	6	4	3	—	6	4	3	—
川崎市立川崎	福祉科	英国数理社	面接	6	4	5	—	4	6	5	—

全日制 専門学科(理数に関する学科)

川崎市立川崎総合科学	科学科	英国数理社	—	4	6	—	〔学〕 数、理(×1.5)	8	2	—	〔学〕 数、理(×1.5)
------------	-----	-------	---	---	---	---	---------------	---	---	---	---------------

全日制 専門学科(体育に関する学科)

厚木北	スポーツ科学科	英国数理社	実技 面接※	5	5	5	—	8	2	5	—
川崎市立橘	スポーツ科	英国数理社	実技	5	5	5	—	5	5	5	—

※ 厚木北高校スポーツ科学科の特色検査の得点は、実技検査：面接＝4：1で取り扱います。

全日制 専門学科(美術に関する学科)

白山	美術科	英国数	実技	6	4	4	〔調〕 美(×2)	5	5	5	〔調〕 美(×2)
上矢部	美術科	英国数	実技 面接※	7	3	5	〔調〕 美(×2)	3	7	5	—

※ 上矢部高校美術科の特色検査の得点は、実技検査：面接＝4：1で取り扱います。

全日制 専門学科(国際に関する学科)

横浜市立横浜商業	国際学科	英国数理社	面接	5	5	2	〔調〕 英(×2) 〔学〕 英(×2)	8	2	2	〔調〕 英(×2) 〔学〕 英(×2)
川崎市立橘	国際科	英国数理社	面接	4	6	2	〔調〕 英(×2) 〔学〕 英(×2)	8	2	3	〔調〕 英(×2) 〔学〕 英(×2)

単位制による全日制 普通科(専門コースを除く。)

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第1次選考				第2次選考			
				比 率		重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	比 率	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査			
				学習の記録 (評定)	学力検査	特色検査	学力検査	主体的に学習に取り組む (評価)	特色検査		
神奈川総合	普通科 個性化コース	英国数理社	—	3	7	—	[学] 点数の高い1教科(×2)	8	2	—	[学] 点数の高い1教科(×2)
	普通科 国際文化コース	英国数+理社から 1教科選択	自己表現	4	6	2	[学] 英(×2)	8	2	2	[学] 英(×2)
横浜緑園	普通科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
横浜桜陽	普通科	英国数理社	—	6	4	—	[調] 点数の高い2教科(×2)	6	4	—	—
横浜清陵	普通科	英国数理社	—	4	6	—	—	7	3	—	—
横浜栄	普通科	英国数理社	—	4	6	—	—	8	2	—	—
川崎	普通科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
大師	普通科	英国数理社	—	5	5	—	[調] 音, 美, 保体, 技・家のうち 点数の高い1教科(×2)	8	2	—	—
三浦初声	普通科	英国数理社	—	6	4	—	—	6	4	—	—
藤沢清流	普通科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
平塚湘風	普通科	英国数理社	—	6	4	—	—	7	3	—	—
小田原	普通科	英国数理社	自己表現	4	6	2	—	8	2	2	—
厚木清南	普通科	英国数理社	—	6	4	—	—	7	3	—	—
相模原城山	普通科	英国数理社	—	6	4	—	—	7	3	—	—
相模原弥栄	普通科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
横浜市立東	普通科	英国数理社	—	4	6	—	[学] 英(×1.5)	8	2	—	[学] 英(×1.5)
横浜市立戸塚	普通科 一般コース	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—

単位制による全日制 普通科 専門コース

横浜市立戸塚	普通科 音楽コース	英国数理社	実技	5	5	4	—	8	2	5	—
--------	--------------	-------	----	---	---	---	---	---	---	---	---

単位制による全日制 総合学科(クリエイティブスクールを除く。)

鶴見総合	総合学科	英国数理社	—	6	4	—	[調] 点数の高い1教科(×2)	8	2	—	—
金沢総合	総合学科	英国数理社	—	5	5	—	[調] 点数の高い1教科(×2)	8	2	—	—
藤沢総合	総合学科	英国数理社	—	5	5	—	[調] 点数の高い1教科(×2)	7	3	—	—
秦野総合	総合学科	英国数理社	—	5	5	—	[調] 点数の高い1教科(×2)	7	3	—	—
座間総合	総合学科	英国数理社	—	5	5	—	[調] 英(×2) 英以外の点数の高い 1教科(×2)	8	2	—	[調] 英(×2) 英以外の点数の高い 1教科(×2)
横浜市立みなと総合	総合学科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—
横須賀市立横須賀総合	総合学科	英国数理社	—	5	5	—	—	8	2	—	—

単位制による全日制 専門学科(農業に関する学科)

三浦初声	都市農業科	英国数理社	—	6	4	—	—	6	4	—	—
吉田島	都市農業科	英国数理社	面接	6	4	2	—	6	4	2	—
	食品加工科	英国数理社	面接	6	4	2	—	6	4	2	—
	環境緑地科	英国数理社	面接	6	4	2	—	6	4	2	—

単位制による全日制 専門学科(家庭に関する学科)

吉田島	生活科学科	英国数理社	面接	6	4	2	[調] 技・家(×2)	6	4	2	[調] 技・家(×2)
-----	-------	-------	----	---	---	---	-------------	---	---	---	-------------

単位制による全日制 専門学科(理数に関する学科)

横浜市立 横浜サイエンスフロンティア	理数科	英国数理社	自己表現	3	7	2	[調] 英, 数, 理(×2) [学] 数, 理(×2)	8	2	2	[調] 英, 数, 理(×2) [学] 数, 理(×2)
-----------------------	-----	-------	------	---	---	---	---------------------------------	---	---	---	---------------------------------

単位制による全日制 専門学科(体育に関する学科)

相模原弥栄	スポーツ科学科	英国数理社	実技	5	5	5	[調] 保体(×2)	7	3	5	[調] 保体(×2)
-------	---------	-------	----	---	---	---	------------	---	---	---	------------

単位制による全日制 専門学科(音楽に関する学科)

相模原弥栄	音楽科	英国数	実技	5	5	5	[調] 音(×2)	7	3	5	[調] 音(×2)
-------	-----	-----	----	---	---	---	-----------	---	---	---	-----------

単位制による全日制 専門学科(美術に関する学科)

相模原弥栄	美術科	英国数	実技	5	5	5	[調] 美(×2)	7	3	5	[調] 美(×2)
-------	-----	-----	----	---	---	---	-----------	---	---	---	-----------

単位制による全日制 専門学科(総合産業に関する学科)

神奈川総合産業	総合産業科	英国数理社	—	4	6	—	[調] 英, 数, 理(×2)	8	2	—	—
---------	-------	-------	---	---	---	---	-----------------	---	---	---	---

単位制による全日制 専門学科(舞台芸術に関する学科)

神奈川総合	舞台芸術科	英国数+理社から 1教科選択	自己表現 実技※	4	6	4	—	5	5	5	—
-------	-------	-------------------	-------------	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 神奈川総合高校舞台芸術科の特色検査の得点は、自己表現検査：実技検査＝1：2で取り扱います。

単位制による全日制 専門学科(国際関係に関する学科)

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	選考方法	提出書類
横浜国際	国際科 (国際バカロ レアコース を除く。)	英国数理社	自己表現	①調査書の学習の記録について (第2学年の9教科の評定(英語×2)の合計)+(第3学年の9教科の評定(英語×2)の合計)×2で点数化する。(H=100点満点に換算する。) ②調査書における観点別学習状況の評価で、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=3点、B=2点、C=1点として点数化し合計する。(K=100点満点に換算する。) ③学力検査について、5教科の得点(英語×2)を合計する。(G=100点満点に換算する。) ④特色検査(自己表現検査)について、観点ごとに評価し点数化する。(T=100点満点に換算する。) 【第1回目の選考】※選考対象は、単位制国際科(国際バカロレアコースを除く。)を第1希望とする者 次の式から算出した数値をS1値とし、S1値の高い者から募集人員の80%まで総合的に選考する。 S1(1100点満点)=(H×4)+(G×6)+(T×1) 【第2回目の選考】※選考対象は、単位制国際科(国際バカロレアコースを除く。)を第1希望とし、第1回目の選考において合格していない者及び単位制国際科国際バカロレアコースを第1希望とし、合格していない者の中で、単位制国際科(国際バカロレアコースを除く。)を第2希望とする者 次の式から算出した数値をS2値とし、S2値の高い者から募集人員まで総合的に選考する。 S2(1000点満点)=(G×8)+(K×2)	自己表現検査の評価の観点 「特色検査の概要」参照 なし
	国際科 国際バカロ レアコース	英国数理社	自己表現	①調査書の学習の記録について (第2学年の9教科の評定の合計)+(第3学年の9教科の評定の合計)×2で点数化する。(H=100点満点に換算する。) ②学力検査について、5教科の得点(英語×2)を合計する。(G=100点満点に換算する。) ③特色検査(自己表現検査)について、観点ごとに評価し点数化する。(T=100点満点に換算する。) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S(1200点満点)=(H×4)+(G×6)+(T×2) なお、海外帰国生徒特別募集における単位制国際科国際バカロレアコースにおいて、欠員が生じた場合は、その欠員分を加えて合格者を決定する。	自己表現検査の評価の観点 「特色検査の概要」参照 なし

全日制 クリエイティブスクール

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
金利谷	普通科	面接 自己表現	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=2点、B=1点とし、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=4点、B=2点として点数化し合計する。(K=60点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=25点満点) ※面接シートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしない。 ③自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=15点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S(100点満点)=K+M+T	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・学習・生活・部活動に対する意欲 ・物事に対して地道に努力をする姿勢 ・誠実な態度 自己表現検査の評価の観点 ・事前準備 ・取組姿勢 ・理解力 クリエイティブスクール用面接シート
横須賀南	普通科	面接 自己表現	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=5点、B=3点とし、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=10点、B=6点として点数化し合計する。(K=50点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ③自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=30点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S(100点満点)=K+M+T	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校での学習活動、学校生活に対する意欲 ・面接の態度 自己表現検査の評価の観点 ・事前準備 ・意欲、取組姿勢 ・協調性 クリエイティブスクール用面接シート
小田原城北工業・大井*1	普通科	面接 自己表現	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=10点、B=5点、C=1点とし、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=20点、B=10点、C=2点として点数化し合計する。(K=60点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ③自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=20点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S(100点満点)=K+M+T	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・これまでの生活や活動に対する意欲と積極性 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・面接の態度 自己表現検査の評価の観点 ・事前準備 ・理解力 ・取組み姿勢 クリエイティブスクール用面接シート
大和東	普通科	面接 自己表現	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=3点、B=2点、C=1点として点数化し合計する。(K=54点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ③自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=20点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高いものから総合的に選考する。 S(94点満点)=K+M+T	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校生活に対する意欲と積極性 ・これまでの活動に対する意欲 ・面接にのぞむ姿勢 自己表現検査の評価の観点 ・事前準備 ・理解力 ・表現力 ・取組姿勢 クリエイティブスクール用面接シート
田奈・麻生総合*2	単位制 総合学科	面接 自己表現	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年と第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=5点、B=3点、C=1点として点数化し合計する。(K=50点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ③自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=30点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S(100点満点)=K+M+T	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校生活に対する意欲と積極性 ・面接への取組姿勢 自己表現検査の評価の観点 ・事前準備 ・高校生活に対する意欲と積極性 クリエイティブスクール用面接シート

*1 小田原城北工業高校・大井高校の再編・統合校(中・県西地域 普通科・専門学科併置校)

*2 田奈高校・麻生総合高校の再編・統合校(横浜北東・川崎地域 単位制総合学科クリエイティブスクール)

【共通選抜（定時制）】

定時制 普通科

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第1次選考					第2次選考				
				比 率			重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	比 率	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	比 率	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査	比 率	重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査
				学習の記録（評定）	学力検査	特色検査				学力検査	主体的に学習に取り組む態度（評定）	特色検査	
希望ヶ丘	普通科	英国数	—	5	5	—	—	5	5	—	—	—	—
横須賀	普通科	英国数	—	4	6	—	—	6	4	—	—	—	—
追浜	普通科	英国数	面接	5	5	5	—	7	3	5	—	—	—
津久井	普通科	英国数	面接	5	5	3	—	5	5	3	—	—	—
横浜市立戸塚	普通科	英国数	—	5	5	—	—	7	3	—	—	—	—
川崎市立川崎	普通科昼間部	英国数	—	4	6	—	—	8	2	—	—	—	—
川崎市立橘	普通科	英国数	—	5	5	—	—	6	4	—	—	—	—
川崎市立高津	普通科	英国数	—	4	6	—	—	5	5	—	—	—	—

定時制 専門学科（工業に関する学科）

小田原城北工業・大井*	機械科・電気科	英国数	—	5	5	—	—	5	5	—	—	—	—
川崎市立川崎総合科学	クリエイト工学科	英国数	面接	5	5	5	—	5	5	5	—	—	—

* 小田原城北工業高校・大井高校の再編・統合校（中・県西地域 普通科・専門学科併置校）

定時制 専門学科（商業に関する学科）

川崎市立川崎総合科学	商業科	英国数	面接	5	5	5	—	5	5	5	—	—	—
------------	-----	-----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

単位制による定時制 普通科（県立横浜明朋高等学校及び県立相模向陽館高等学校を除く。）

神奈川工業	普通科	英国数	—	5	5	—	—	7	3	—	—	—	—
川崎	普通科	英国数	—	5	5	—	—	8	2	—	—	—	—
湘南	普通科	英国数	面接	3	7	5	—	5	5	5	—	—	—
高浜	普通科	英国数	面接	4	6	5	—	6	4	5	—	—	—
小田原	普通科	英国数	面接	4	6	5	—	6	4	5	—	—	—
厚木清南	普通科	英国数	—	6	4	—	—	4	6	—	—	—	—
神奈川総合産業	普通科	英国数	—	4	6	—	—	5	5	—	—	—	—

単位制による定時制 総合学科

横浜市立横浜総合	総合学科Ⅰ部	英国数	面接	4	6	4	—	6	4	4	—	—	—
	総合学科Ⅱ部	英国数	面接	4	6	4	—	6	4	4	—	—	—
	総合学科Ⅲ部	英国数	面接	4	6	4	—	6	4	4	—	—	—
横須賀市立横須賀総合	総合学科	英国数	面接	5	5	5	—	5	5	5	—	—	—

単位制による定時制 専門学科（工業に関する学科）

神奈川工業	機械科	英国数	—	5	5	—	—	7	3	—	—	—	—
	建設科	英国数	—	5	5	—	—	7	3	—	—	—	—
	電気科	英国数	—	5	5	—	—	7	3	—	—	—	—

単位制による定時制 普通科（県立横浜明朋高等学校及び県立相模向陽館高等学校）

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	選考方法		提出書類
横浜明朋	普通科 午前部	英国数	面接	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA＝6点、B＝4点とし、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA＝9点、B＝6点として点数化し合計する。(K＝100点満点に換算する。) ②学力検査について、3教科の得点を合計する。(G＝100点満点に換算する。) ③特色検査(面接)について、観点ごとに点数化し合計する。(M＝100点満点) 【第1次選考】 次の式から算出した数値をS1値とし、S1値の高い者から募集人員の90%まで総合的に選考する。 S1(600点満点)＝K×3＋G×2＋M 【第2次選考】 次の式から算出した数値をS2値とし、S2値の高い者から募集人員まで総合的に選考する。 S2(300点満点)＝G×2＋M	面接の評価の観点	めいほう シート
	普通科 午後部				・本校の特色の理解 ・高校生活に対する意欲 ・自己実現を図ろうとする意欲 ・ルール・マナーを守る意識 ・面接の態度	
相模向陽館	普通科 午前部	英国数	面接 自己表現	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年と第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA＝2点、B＝1点として点数化し合計する。(K＝20点満点に換算する。) ②学力検査について、3教科の得点を合計する。(G＝30点満点に換算する。) ③面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M＝40点満点に換算する。) ※課題レポートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしない。 ④自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T＝30点満点に換算する。) 【第1段階の選考】募集人員の30%まで 次の式から算出した数値をS1値とし、S1値の上位の者から合格者を決定する。 S1(120点満点)＝K＋G＋M＋T 【第2段階の選考】募集人員の30%まで 次の式から算出した数値をS2値とし、第1段階で合格となっていない者を対象にS2値の上位の者から合格者を決定する。 S2(100点満点)＝G＋M＋T 【第3段階の選考】残りの募集人員まで 次の式から算出した数値をS3値とし、第1段階および第2段階で合格となっていない者を対象にS3値の上位の者から合格者を決定する。 S3(70点満点)＝M＋T	面接の評価の観点	課題レポート
	普通科 午後部				・事前準備等の努力 ・入学希望の理由 ・高校での学習に対する意欲 ・高校での学習以外の活動に対する意欲 ・面接の態度 自己表現検査の評価の観点 ・学校の特色等の理解 ・伝達や表現する力	

【共通選抜（通信制）】

単位制による通信制 普通科

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	評価の観点	検査の概要	提出書類
横浜修悠館	普通科	作文	作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=24点満点) 【選考】 調査書を資料とし、W値の高い者から総合的に選考する。	・本校の特性の理解…(ア) ・高校生活に対する意欲…(イ) ・作文に取り組む姿勢・態度	○ 検査日当日に提示された2題について、評価の観点(ア、イ)に基づき記述する。 ・検査時間は30分とする。	なし
厚木清南	普通科	作文	①調査書について(第2学年の9教科の評定の合計)+(第3学年の9教科の評定の合計)で点数化する。(H=20点満点に換算する。) ②作文について 観点ごとに評価し点数化する。(W=60点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (80点満点)=H+W	・入学希望の理由…(ア) ・本校通信制に対する理解…(イ) ・高校生活に対する意欲…(ウ)	○ 評価の観点(ア～ウ)について、それぞれ記述する。 ・検査時間は30分とする。	なし

【連携募集】

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
光陵	普通科	面接 プレゼンテーション	①課題レポートについては、観点ごとに評価し点数化する。(R=5点満点) ②面接については、観点ごとに点数化し合計する。(M=10点満点) ③プレゼンテーション(※)については、観点ごとに評価し点数化する。(P=15点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (30点満点)=R+M+P ※プレゼンテーションについて ○ プレゼンテーションの内容はTOF Yの成果を踏まえたものとし、6分以内で発表する。 ・検査会場の黒板に模造紙等の資料を貼って発表することもできる。 ただし、コンピュータ等の電子機器を用いることはできない。 ・成果物については、自分で持ってこられるようなものであれば使用できる。	課題レポートの評価の観点 ・表現力 ・理解力 面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 プレゼンテーションの評価の観点 ・課題を設定する力 ・課題を解決する力 ・適切に表現する力
愛川	普通科	面接	○ 面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=60点満点) 【選考】 M値の高い者から総合的に選考する。	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・中学校3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度

【海外帰国生徒特別募集】

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
神奈川総合	単位制普通科 国際文化コース	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=100点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点に換算する。) ③作文について、観点ごとに点数化し合計する。(W=100点満点に換算する。) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (100点満点)=G×7+M×2+W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・本校での教科・科目等に対する学習意欲 ・本校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・創造性
横浜国際	単位制国際科 (国際バカロレアコースを除く。)	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G1=60点満点に換算する。) ②学力検査について、3教科の得点を合計する。(G2=80点満点に換算する。) ③面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ④作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=20点満点) 【第1回目の選考】※選考対象は、単位制国際科(国際バカロレアコースを除く。)を第1希望とする者 次の式から算出した数値をS1値とし、S1値の高い者から募集人員の50%まで総合的に選考する。 S1 (100点満点)=G1+M+W 【第2回目の選考】※選考対象は、単位制国際科(国際バカロレアコースを除く。)を第1希望とし、第1回目の選考において合格していない者及び単位制国際科国際バカロレアコースを除く。を第2希望とする者 次の式から算出した数値をS2値とし、S2値の高い者から募集人員まで総合的に選考する。 S2 (120点満点)=G2+M+W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・学習に対する興味・関心及び意欲 ・海外での経験を踏まえ、国際理解・国際交流に取り組もうとする意欲 ・将来の展望 作文の評価の観点 ・理解力 ・独創性 ・説得力
	単位制国際科 国際バカロレアコース	学力検査 (英国数) 面接 作文 特色検査 (自己表現)	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=60点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=20点満点) ④特色検査(自己表現検査)について、観点ごとに評価し点数化する。(T=30点満点に換算する。) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (130点満点)=G+M+W+T なお、一般募集(共通選抜)における単位制国際科国際バカロレアコースにおいて、欠員が生じた場合は、その欠員分を加えて合格者を決定する。	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・学習に対する興味・関心及び意欲 ・海外での経験を踏まえ、国際理解・国際交流に取り組もうとする意欲 ・将来の展望 作文の評価の観点 ・理解力 ・独創性 ・説得力 自己表現検査の評価の観点 「特色検査の概要」参照
新城	普通科	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=30点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=25点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (355点満点)=G+M+W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・自己の理解(長所、自己アピール) ・面接の態度 作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
西湘	普通科	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=50点満点) ③作文について、観点ごとに点数化する。(W=50点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M + W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・将来の展望と高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外に対する意欲 ・面接の態度
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力	面接シート
				なし
鶴嶺	普通科	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=30点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=30点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (360点満点) = G + M + W	面接の評価の観点 ・海外での活動に対する意欲 ・高校での学習や活動に対する意欲
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力	面接シート
				なし
相模原弥栄	単位制普通科	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (420点満点) = G + M + W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校生活に対する意欲と積極性 ・将来の展望
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力	面接シート
				なし
伊志田	普通科	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (500点満点) = G + M + W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・海外での経験を踏まえ、本校で取り組みたいこと ・本校での教科等に対する学習意欲 ・本校での教科等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力	面接シート
				なし
横浜市立東	単位制普通科	学力検査 (英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=50点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=50点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から選考する。 S (400点満点) = G + M + W	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・想像力	面接シート
				なし

【在県外国人等特別募集】

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
鶴見総合	単位制総合学科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=700点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=300点満点に換算する。) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (1000点満点) = G + M	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校での学習意欲 ・高校での学校生活に対する意欲 ・面接の態度
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・想像力	面接シート
				なし
横浜清陵	単位制普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校での教科等に対する学習意欲 ・高校での教科等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・想像力	面接シート
				なし
磯子工業	機械科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・工業高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・工業高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度
	電気科			面接シート
	建設科			
	化学科			
新栄	普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=800点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=200点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (1000点満点) = G + M	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・想像力	面接シート
				なし
川崎	単位制普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=80点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (100点満点) = G + M	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・学習意欲及び高校生活に対する積極性 ・将来に対する積極的な考え方 ・面接の態度
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・想像力	面接シート
				なし
大師	単位制普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高いものから総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校での学習に対する意欲 ・高校での学習以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度
			作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・想像力	面接シート
				なし

学校名	学科名等	実施する 検査	選考方法	提出書類
橋本	普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=90点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=10点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (100点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・本校の特色理解 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望
相模原弥栄	単位制普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (320点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・高校生活に対する意欲と積極性 ・将来の展望
高浜	普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=400点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=200点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (600点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・これまでの教科等に対する学習意欲 ・これまでの教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度
藤沢総合	単位制総合学科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・これまでの学校生活に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度
大和南	普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=150点満点) 【選考】 次の式から算出した値をS値とし、S値の高いものから総合的に選考する。 S (450点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・主体的に学習に取り組む姿勢 ・将来の展望 ・面接の態度
伊勢原	普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・これまでの学校生活での教科等に対する学習意欲や教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度
座間総合	単位制総合学科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・個性や才能を伸ばそうとする意欲 ・高校での教科・科目等の学習やその他の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度
愛川	普通科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=60点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (360点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・面接の態度
横浜市立 みなと総合	単位制総合学科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=800点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=200点満点に換算する。) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (1000点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・これまでの学校生活での教科等に対する学習意欲 ・これまでの学校生活での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲
横浜市立 横浜商業	国際学科	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=80点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=20点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (100点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・学科行事や課外活動などに対する意欲 ・将来の展望
横浜明朋 (定時制)	単位制普通科 午前部	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=100点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (200点満点) = G + M	面接の評価の観点
	単位制普通科 午後部			・本校の特色の理解 ・高校生活に対する意欲 ・自己実現を図ろうとする意欲 ・ルール・マナーを守る意識 ・面接の態度
相模向陽館 (定時制)	単位制普通科 午前部	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=50点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=40点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の上位の者から合格者を決定する。 S (90点満点) = G + M	面接の評価の観点
	単位制普通科 午後部			・自己の理解 ・入学希望の理由 ・高校での学習に対する意欲 ・高校での学習以外の活動に対する意欲 ・面接の態度
横浜市立 横浜総合 (定時制)	単位制 総合学科Ⅱ部	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=600点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=400点満点に換算する。) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (1000点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由と意欲 ・学校、学科の特色を活かした高校生活への意欲 ・これまでの学校生活での教科等に関する学習意欲 ・これまでの学校生活での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での学習および諸活動に対する意欲 ・面接に取り組む姿勢
川崎市立 川崎 (定時制)	普通科昼間部	学力検査 (英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S (400点満点) = G + M	面接の評価の観点
				・入学希望の理由 ・高校での学習に対する意欲 ・高校での学習以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度

【インクルーシブ教育実践推進校特別募集】

[illegible]

インクルーシブ教育実践推進校特別募集の続き

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
伊勢原	普通科	面接	面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 M値の高い者から総合的に選考する。	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲や中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度 インクルーシブ教育実践推進校特別募集用面接シート
足柄	普通科	面接	面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 M値の高い者から総合的に選考する。	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲や中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度 インクルーシブ教育実践推進校特別募集用面接シート
綾瀬	普通科	面接	面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 M値の高い者から総合的に選考する。	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲や中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度 インクルーシブ教育実践推進校特別募集用面接シート
二宮	普通科	面接	面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=100点満点) 【選考】 M値の高い者から総合的に選考する。	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・中学校での教科等に対する学習意欲や中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・面接の態度 インクルーシブ教育実践推進校特別募集用面接シート

【中途退学者募集】

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
横浜桜陽	単位制普通科	学力検査(英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=300点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=90点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=60点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 $S(450点満点) = G + M + W$	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・本校での教科・科目等に対する学習意欲 ・本校での教科・科目等以外の学校生活に対する意欲 作文の評価の観点 ・字数 ・理解力 ・構成力 ・表現力 ・創造性 ・正書法 なし
川崎	単位制普通科	学力検査(英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=60点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=30点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=10点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 $S(100点満点) = G + M + W$	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・学習意欲及び高校生活に対する積極性 ・将来に対する積極的な考え方 ・面接の態度 作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 ・創造性 なし
厚木清南	単位制普通科	学力検査(英国数) 面接 作文	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=50点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=30点満点) ③作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=20点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 $S(100点満点) = G + M + W$	面接の評価の観点 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目等以外の活動意欲 ・将来の展望 ・コミュニケーションに対する意欲 作文の評価の観点 ・理解力 ・表現力 なし

【別科】

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	提出書類
横浜市立横浜商業	理容科	学力検査(英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=500点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=500点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 $S(1000点満点) = G + M$	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・理容業に対する理解度 ・学校生活や学習に対する意欲 ・職業への意識 ・面接の態度 なし
	美容科	学力検査(英国数) 面接	①学力検査について、3教科の得点を合計する。(G=500点満点に換算する。) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=500点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 $S(1000点満点) = G + M$	面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・美容業に対する理解度 ・学校生活や学習に対する意欲 ・職業への意識 ・面接の態度 なし

【定通分割選抜（定時制）】

定時制 普通科

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	比 率			重点化 〔調〕は調査書 〔学〕は学力検査
				学習 の記録 (評定)	学力 検査	特色 検査	
希望ヶ丘	普通科	英国数	—	5	5	—	—
横須賀	普通科	英国数	—	4	6	—	—
追浜	普通科	英国数	面接	5	5	5	—
津久井	普通科	英国数	面接	5	5	3	—
横浜市立戸塚	普通科	英国数	—	5	5	—	—
川崎市立橘	普通科	英国数	—	5	5	—	—
川崎市立高津	普通科	英国数	—	4	6	—	—

定時制 専門学科(工業に関する学科)

小田原城北工業・大井*	機械科・電気科	英国数	—	5	5	—	—
川崎市立川崎総合科学	クリエイト工学科	英国数	面接	5	5	5	—

* 小田原城北工業高校・大井高校の再編・統合校(中・県西地域 普通科・専門学科併置校)

定時制 専門学科(商業に関する学科)

川崎市立川崎総合科学	商業科	英国数	面接	5	5	5	—
------------	-----	-----	----	---	---	---	---

単位制による定時制 普通科

神奈川工業	普通科	英国数	—	5	5	—	—
湘南	普通科	英国数	面接	3	7	5	—
高浜	普通科	英国数	面接	4	6	5	—
小田原	普通科	英国数	面接	4	6	5	—
神奈川総合産業	普通科	英国数	—	2	8	—	—

単位制による定時制 総合学科

横須賀市立横須賀総合	総合学科	英国数	面接	5	5	5	—
------------	------	-----	----	---	---	---	---

単位制による定時制 専門学科(工業に関する学科)

神奈川工業	機械科	英国数	—	5	5	—	—
	建設科	英国数	—	5	5	—	—
	電気科	英国数	—	5	5	—	—

【定通分割選抜（通信制）】

単位制による通信制 普通科

学校名	学科名等	実施する検査	選考方法	評価の観点	検査の概要	提出書類
横浜修悠館	普通科	作文	作文について、観点ごとに評価し点数化する。(W=24点満点) 【選考】 調査書を資料とし、W値の高い者から総合的に選考する。	・本校の特性の理解…(ア) ・高校生活に対する意欲…(イ) ・作文に取り組む姿勢・態度	○ 検査日当日に提示された2題について、評価の観点(ア、イ)に基づき記述する。 ・検査時間は30分とする。	なし
厚木清南	普通科	作文	①調査書について (第2学年の9教科の評定の合計)+(第3学年の9教科の評定の合計)で点数化する。(H=20点満点に換算する。) ②作文について 観点ごとに評価し点数化する。(W=60点満点) 【選考】 次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。 S(80点満点)=H+W	・入学希望の理由…(ア) ・本校通信制に対する理解…(イ) ・高校生活に対する意欲…(ウ)	○ 評価の観点(ア～ウ)について、それぞれ記述する。 ・検査時間は30分とする。	なし

(3) 特色検査の概要

【特色検査の概要】

自己表現検査の概要(全日制)

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
横浜翠嵐	普通科	・論理的思考力・判断力・表現力 ・情報活用能力 ・創造力及び想像力 ・科学的思考力・判断力・表現力	○ 提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査を行う。 - なお、横浜国際高等学校国際科国際バカロレアコースについては、自分の考えを150～200語程度の英語で記述する問題を含む。 ・検査時間は60分とする。	なし
川和	普通科			
希望ヶ丘	普通科			
横浜平沼	普通科			
光陵	普通科			
柏陽	普通科			
横浜国際	単位制国際科(国際バカロレアコースを除く。)			
	単位制国際科国際バカロレアコース			
横浜緑ヶ丘	普通科			
多摩	普通科			
横須賀	普通科			
鎌倉	普通科			
湘南	普通科			
茅ヶ崎北陵	普通科			
平塚江南	普通科			
小田原	単位制普通科			
厚木	普通科			
大和	普通科			
相模原	普通科			

※ 令和8年度神奈川県公立高等学校入学者選抜における特色検査について、すべての学力向上進学重点校とすべての学力向上進学重点校エントリー校の県立高等学校において、共通問題と共通選択問題を用いて実施します。

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
釜利谷	普通科	・事前準備 ・取組姿勢 ・理解力	○ 面接の前に日本語による2つのスピーチを行う。 ・スピーチ1 検査当日提示された3つのテーマのうちから1つを選び、30分程度で自分の考えをまとめたメモを作成して、メモを見ながら2～3分のスピーチを行う。 ・スピーチ2 「あなたがこれまでに真剣に取り組んだことや意欲的に取り組んだこと」をテーマに2～3分のスピーチを行う。	なし
横須賀南	普通科	・事前準備 ・意欲、取組姿勢 ・協調性	○ 募集期間の初日に学校ホームページで公開するテーマについて、事前に自分の考えをまとめ、検査当日そのテーマについてグループで話し合いを行う。 ・検査時間は30分程度とする。	なし
小田原城北工業・大井※1	普通科	・事前準備 ・理解力 ・取組み姿勢	○ 志願時と検査当日に提示されたテーマについて、それぞれ日本語によるスピーチを行う。 ・志願時に提示されたテーマについて自分の考えをまとめ、3分程度のスピーチを行う。 ・検査当日に提示されたテーマについて検査開始までの30分程度で自分の考えをまとめ、2分程度のスピーチを行う。	なし
大和東	普通科	・事前準備 ・取組姿勢 ・理解力 ・表現力	○ 募集期間の初日に学校ホームページで発表するテーマについて、自分の考えを2分程度にまとめ、日本語でスピーチを行い、それに関する質問に答える。	なし
田奈・麻生総合※2	単位制総合学科	・事前準備 ・高校生活に対する意欲と積極性	○ 事前に与えられた高校生活に対する意欲などに関するテーマについて自分の考えをまとめ、50分で記述する。テーマについては、募集期間の初日に学校ホームページで公開する。 ・鉛筆と消しゴムを持参する。 ・記述する用紙は学校で用意する。 ・事前に準備した下書き等を利用することはできない。	なし
津久井	普通科	・アドミッション・ポリシーに対する理解 ・アドミッション・ポリシーに沿った自己実現に向けての意欲	○ 本校のアドミッション・ポリシーに示された内容を実現するために、高校生活3年間をどのようにして過ごそうと考えているのかを具体的に述べ、質疑応答を行う。 ・検査時間は10分(自己表現5分程度、質疑応答5分程度)とする。	自己PR書
	福祉科			
川崎市立川崎総合科学	建設工学科	・自己を認識する力 ・自分の人生を選択する力 ・表現する力	○ 自分自身のこと(得意なことやこれまで取り組んできたことなど)、建設工学科での抱負や入学後の目標、卒業後の進路などについて個人ごとに発表形式で自己表現する。 ・受検者は、検査場(待機室)において自己表現カードを作成し提出する。 ・提出した自己表現カードをもとに自己表現(発表)を実施する。 ・自己表現カードの作成時間及び自己表現(発表)の時間等は次のとおりとする。 - ア 自己表現カードの作成時間 15分 - イ 自己表現(発表)・質疑応答の時間 6分程度 ・自己表現カードに書かれた内容など自己表現カード自体は、自己表現(発表)の評価の対象としない。	なし

※1 小田原城北工業高校・大井高校の再編・統合校(中・県西地域 普通科・専門学科併置校)

※2 田奈高校・麻生総合高校の再編・統合校(横浜北東・川崎地域 単位制総合学科クリエイティブスクール)

自己表現検査の概要(全日制)の続き

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
海洋科学	船舶運航科	・事前準備 ・意欲、取組姿勢 ・理解力 ・協調性	○ 本校のアドミッション・ポリシーに基づく、3分程度のスピーチ ・本校における学び、資格取得、高校卒業後の進路実現などに対する意欲、職業人として必要な規範意識や礼儀、思いやりなどに対する姿勢、部活動や生徒会活動など教科外活動への意欲などをまとめて、3分程度のスピーチを行う。 ・原稿や作品等の持ち込み不可。	なし
	水産食品科			
	無線技術科			
	生物環境科			
神奈川総合	単位制普通科 国際文化コース	・理解力 ・表現力 ・創造性	○ 国際的なテーマについて、原則として7人でグループ討論を行う。 ・テーマは、当日の検査開始30分前に提示する。 ・初めに、グループで自由討論を14分間行い、議論を深める。その後、意見発表を1人45秒以内で行う。	なし
	単位制 舞台芸術科	・理解力 ・表現力 ・創造性	○ 表現に関するテーマについて、原則として7人でグループ討論を行う。 ・テーマは、募集期間の初日に学校ホームページで公開する。 ・初めに、グループで自由討論を14分間行い、議論を深める。その後、意見発表を1人45秒以内で行う。	なし
横浜市立 横浜サイエンスフロンティア	単位制理数科	・読解力 ・課題設定力 ・情報活用力 ・課題解決力	○ 理科・数学・英語など各教科の基礎的・基本的な知識・技能を広く活用し、与えられた教科横断的な課題に対して、提示された資料をもとに記述する。 ・検査時間は60分とする。	なし

自己表現検査の概要(定時制)

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
相模向陽館	単位制普通科 午前部	・学校の特色等の理解 ・伝達や表現する力	○ 本校の特色やグランドデザインなどに関して、検査当日に与えられた課題について25分程度で記述する。	課題レポート
	単位制普通科 午後部			

実技検査の概要(全日制)

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
神奈川工業	デザイン科	・完成への意欲 ・表現の技術 ・空間と形状の把握	○ 与えられた題材を鉛筆でデッサン(素描)する。 ・鉛筆(2H～4B程度)、消しゴム(練り消しゴム可)を持参する。 ・鉛筆削り用のカッターナイフを持参してもよい。 ・題材及び用紙(B4画用紙)は学校で用意する。 ・検査時間は90分とする。	なし
白山	美術科	・形の把握力 ・調子による表現力 ・画面構成力	○ 与えられた題材を鉛筆デッサン(素描)する。 ・鉛筆(濃さを変えて数本)と消しゴム(練り消しゴム可)を持参する。 ・鉛筆削り用のカッターナイフを持参してもよい。 ・用紙(B4画用紙)は学校で用意する。 ・検査時間は90分とする。	なし
上矢部	美術科	・形を把握する力 ・画面構成力や明暗の調子、質感を表現する力 ・しっかりと描きこもうとする力	○ 与えられた題材を鉛筆でデッサン(素描)する。 ・鉛筆、練り消しゴム(消しゴム可)を持参する。 ・鉛筆削り用のカッターナイフを持参してもよい。 ・題材および用紙(B4画用紙)は学校で用意する。 ・検査時間は90分とする。	なし
厚木北	スポーツ科学科	・運動の能力 ・技能力	○ 共通種目: 敏捷性テスト(反復横とび)、瞬発力テスト(立ち幅とび) ○ 専門種目: スポーツ科学科で学習する次の内容のうち()内の10種目の中から1種目を選択し、その種目についての技能を検査する。 ・測定競技(陸上競技)・走・跳・投の各種目から1種目を選択する。 ・ゴール型球技(サッカー、バスケットボール、ハンドボール) ・ネット型球技(バレーボール、ソフトテニス、バドミントン) ・ベースボール型球技(ソフトボール) ・ターゲット型球技(ゴルフ) ・武道(柔道)	なし
川崎市立川崎総合科学	デザイン科	・完成への意欲・集中力 ・描写の技術 ・表現力	○ 与えられた題材を鉛筆でデッサン(素描)する。 ・鉛筆デッサンに必要な用具を持参する。 ・題材および用紙(B4画用紙)は学校で用意する。 ・検査時間は90分とする。	なし
横浜市立横浜商業	スポーツマネジメント科	・正確性(技術の確かさ、正確度) ・技能力(技能の高さ、専門性)	○ 次の実技検査種目の中から1種目を選択し、実技検査を行う。 ・ベースボール型球技(ソフトボール) ・ネット型球技(卓球・ソフトテニス・バレーボール) ・ゴール型球技(バスケットボール・サッカー) ・基礎運動実技	なし
川崎市立橘	スポーツ科	・運動の能力 ・技能の正確性	○ 選択種目: サッカー、バレーボール、バスケットボール、陸上競技、剣道、ソフトテニス、ソフトボール 以上の7種目から1種目を選択する。 ※ただし陸上競技については「短距離走、長距離走、障害走、走幅跳、走高跳、投てき」から1種目を選択する。 ・検査時間は60分間とする。	なし
横浜市立戸塚	単位制普通科音楽コース	・演奏技術 ・演奏表現 ・曲の完成度	○ 入学後、主に取り組む楽器で、次の内容を演奏する。 ・演奏時間は1人につき①②合わせて約3分とする。 ・課題によっては途中で演奏を止める場合がある。 ①音階 ②課題曲 ・音階の詳しい内容・課題曲については、戸塚高校ホームページ及び学校説明会にて提示する。 (受検可能な楽器) フルート、オーボエ、ファゴット、B♭クラリネット、バスクラリネット、アルトサキソフォン、テナーサキソフォン、バリトンサキソフォン、トランペット、ホルン、トロンボーン(バス・トロンボーンを含む)、ユーフォニアム、チューバ、打楽器(スネアドラムとマリンバ、又はマリンバのみ)、ピアノ	なし
相模原弥栄	単位制音楽科	・演奏技術 ・演奏表現 ・楽曲の完成度	○ 専攻とする器楽又は声楽の実技検査 ・専攻については以下の通りとする。 ピアノ専攻 管弦打楽器専攻: フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、クラシックギター、ハープ、小太鼓、マリンバ 電子オルガン専攻 声楽専攻 ・専攻ごとに指定された課題を演奏する。課題については、相模原弥栄高校ホームページ及び学校説明会にて提示する。	特色検査 (実技) 提出用紙
	単位制美術科	・表現の技術 ・表現の工夫	○ 与えられた題材3つを鉛筆デッサン(素描)する。 ・鉛筆(2H、H、F、HB、B、2B、3B、4Bの範囲で使用可)を持参する。 ・練り消しゴム、鉛筆削り用のカッターナイフを持参してもよい。 ・B4画用紙は学校で用意する。 ・検査時間は90分とする。	なし
	単位制スポーツ科学科	・基礎身体運動技能 ・専門競技運動技能	○ 実技検査 1) 基礎身体運動技能(全受検者共通) 走力・跳力・投力 2) 専門競技運動技能(必修選択) バレーボール、バスケットボール、バドミントン、サッカー、陸上競技、剣道、ベースボール型実技、総合運動技能(筋力、筋持久力、巧緻性、柔軟性、調整力)以上の8種目から1種目を選択し、技能検査を行う。 ※ただし、陸上競技については、「短距離走、中・長距離走、ハードル走、跳躍、投てき」から1種目を選択する。	なし
神奈川総合	単位制舞台芸術科	○ 演技表現 ・ことばで伝える能力 ・表現の創意工夫 ○ 身体表現 ・身体を動かす能力 ・表現の創意工夫	○ 演技表現 ・募集期間の初日に学校ホームページで公開する課題文(戯曲または会話の入った文章)を演じる。 ○ 身体表現 ・募集期間の初日に学校ホームページで公開する「歩く」、「走る」といった基本的な動作を連続で行う。	なし

面接の概要(全日制)

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
釜利谷	普通科	- 入学希望の理由 - 学習、生活、部活動に対する意欲 - 物事に対して地道に努力をする姿勢 - 誠実な態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分とする。	クリエイティブ スクール用 面接シート
横須賀南	普通科	- 入学希望の理由 - 高校での学習活動、学校生活に対する意欲 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	クリエイティブ スクール用 面接シート
	福祉科	- 入学希望の理由 - 中学校までの学習活動、学校生活に対する意欲 - 高校での学習活動、学校生活に対する意欲 - 学校・学科等の特色理解 - 将来の展望 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	面接シート
小田原城北工業・ 大井＊1	普通科	- 入学希望の理由 - これまでの生活や活動に対する意欲と積極性 - 高校での教科・科目等に対する学習意欲 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	クリエイティブ スクール用 面接シート
大和東	普通科	- 入学希望の理由 - 高校生活に対する意欲と積極性 - これまでの活動に対する意欲 - 面接にのぞむ姿勢	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分とする。	クリエイティブ スクール用 面接シート
田奈・麻生総合 ＊2	単位制総合学科	- 入学希望の理由 - 高校生活に対する意欲と積極性 - 面接への取組姿勢	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	クリエイティブ スクール用 面接シート
舞岡	普通科	- 入学希望の理由 - 中学校での教科等に対する学習意欲 - 中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 - 本校入学後に、一生懸命取り組んでいきたいこと - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分とする。	舞岡面接 シート
上矢部	普通科	- 入学希望の理由 - 中学校での教科等に対する学習意欲 - 中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 - 高校での教科・科目等に対する学習意欲 - 高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分とする。	面接シート
	美術科	- 入学希望の理由 - 中学校での教科等に対する学習意欲 - 中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 - 高校での教科・科目等に対する学習意欲 - 学校・学科等の特色理解 - 高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分とする。	面接シート
川崎市立橘	普通科	- 入学希望の理由 - 学習活動、生徒会活動、部活動の何れにも意欲的、継続的に取り組む姿勢	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	橘高等学校 全日制普通科用 面接シート
	国際科	- 入学希望の理由 - 外国語学習、国際理解を中心に学習活動、生徒会活動、部活動の何れにも意欲的、継続的に取り組む姿勢 - 本校の国際科の取り組みについての理解	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	橘高等学校 全日制国際科用 面接シート
厚木北	スポーツ科学科	- 入学希望の理由 - 中学校での教科等に対する学習意欲 - 中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲 - 高校での教科・科目等に対する学習意欲 - 高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 - 学校・学科等の特色理解 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分とする。	面接シート
愛川	普通科	- 入学希望の理由 - 学校の特色理解 - 中学校での教科等に対する学習意欲 - 中学校3年間での教科等以外の活動に対する意欲 - 高校での教科・科目等に対する学習意欲 - 高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 - 面接の態度	- 個人面接とする。 - 面接時間は10分程度とする。	自己紹介 シート

＊1 小田原城北工業高校・大井高校の再編・統合校（中・県西地域 普通科・専門学科併置校）

＊2 田奈高校・麻生総合高校の再編・統合校（横浜北東・川崎地域 単位制総合学科クリエイティブスクール）

面接の概要(全日制) 続き

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
中央農業	園芸科学科	・入学希望の理由 ・中学校での取り組み内容と意欲 ・本校の学校及び学科理解 ・本校入学後の目標設定 ・将来の展望	・個人面接とする。 ・面接時間は10分程度とする。	中農シート
	畜産科学科			
	農業総合科			
商工	総合ビジネス科	・入学希望の理由 ・学校・学科等の特色理解 ・専門学科への興味・関心 ・高校での学習・活動に対する意欲 ・将来の展望 ・中学での学習・活動に対する意欲	・個人面接とする。 ・面接時間は15分程度とする。	面接シート
	総合技術科			
藤沢工科	総合技術科	・入学希望の理由 ・中学3年間での学習意欲・活動に対する意欲 ・高校での学習意欲・活動に対する意欲 ・学校の特色理解 ・ものづくりへの興味・関心 ・将来の展望 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
横浜市立横浜商業	国際学科	・入学希望の理由 ・中学校で意欲的に取り組んだこと ・学科の取り組みについての理解と取り組みに関する意欲 ・将来の展望 ・社会課題への興味・関心	・個人面接とする。 ・面接時間は10～15分とする。	面接シート
川崎市立川崎	生活科学科	・入学希望の理由 ・中学での教科等に対する意欲 ・中学での教科等以外での活動に対する意欲 ・高校での教科科目に対する意欲 ・高校での教科等以外での活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
	福祉科			
吉田島	単位制 都市農業科	・入学希望の理由 ・中学校での取り組みに対する意欲 ・高校での取り組みに対する意欲 ・学校・学科等の特色理解 ・将来の展望	・個人面接とする。 ・面接時間は10分程度とする。	吉田島 面接シート
	単位制 食品加工科			
	単位制 環境緑地科			
	単位制 生活科学科			

面接の概要(定時制)

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
追浜	普通科	・入学希望の理由 ・中学校で意欲的に取り組んだこと ・入学後に新たな気持ちで頑張りたいことや挑戦したいこと ・自分や周りの人を大切にできる姿勢	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
津久井	普通科	・入学希望の理由 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲及び高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・アドミッション・ポリシーに基づく自己実現の意欲	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。 ・本校のアドミッション・ポリシーの理解に係る内容を中心とした面接を行う。	面接シート
川崎市立 川崎総合科学	クリエイト 工学科	・中学校3年間で意欲的に取り組んだこと(学習やその他の活動) ・入学希望の理由(学校・学科等の特色理解) ・高校での教科・科目等に対する学習意欲及び学校・学科等の特色理解 ・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
	商業科			
湘南	単位制普通科	・入学希望の理由 ・中学校またはこれまでで意欲的に取り組んだこと ・高校での教科・科目等に対する学習意欲と教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・学校・学科等の特色理解 ・将来の展望	・個人面接とする。 ・面接時間は10分程度とする。	面接シート
高浜	単位制普通科	・入学希望の理由 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目以外の活動に対する意欲 ・学校・学科等の特色の理解 ・将来の展望 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
小田原	単位制普通科	・入学希望の理由 ・学習への意欲 ・高校生活への意欲 ・将来の展望 ・面接に取り組む姿勢・態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
横浜市立横浜総合	単位制 総合学科Ⅰ部	・入学希望の理由と意欲 ・学校、学科の特色を活かした高校生活への意欲 ・これまでの学校生活での教科等に関する学習意欲 ・これまでの学校生活での教科等以外の活動に対する意欲 ・高校での学習活動や諸活動に対する意欲 ・面接に取り組む姿勢	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	横浜総合 高等学校 面接シート
	単位制 総合学科Ⅱ部			
	単位制 総合学科Ⅲ部			
横須賀市立 横須賀総合	単位制総合学科	・学校、学科等の特色理解 ・入学希望の理由 ・これまで意欲的に取り組んできたこと ・高校での学習に対する意欲 ・高校での生徒会活動、行事、部活動に対して取り組む意欲 ・将来の展望 ・アドミッション・ポリシーに基づく自己実現の意欲	・個人面接とする。 ・面接時間は15分程度とする。	面接シート
横浜明朋	単位制普通科 午前部	・本校の特色の理解 ・高校生活に対する意欲 ・自己実現を図ろうとする意欲 ・ルール・マナーを守る意識 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	めいほう シート
	単位制普通科 午後部			
相模向陽館	単位制普通科 午前部	・事前準備等の努力 ・入学希望の理由 ・高校での学習に対する意欲 ・高校での学習以外の活動に対する意欲 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分程度とする。	課題レポート
	単位制普通科 午後部			

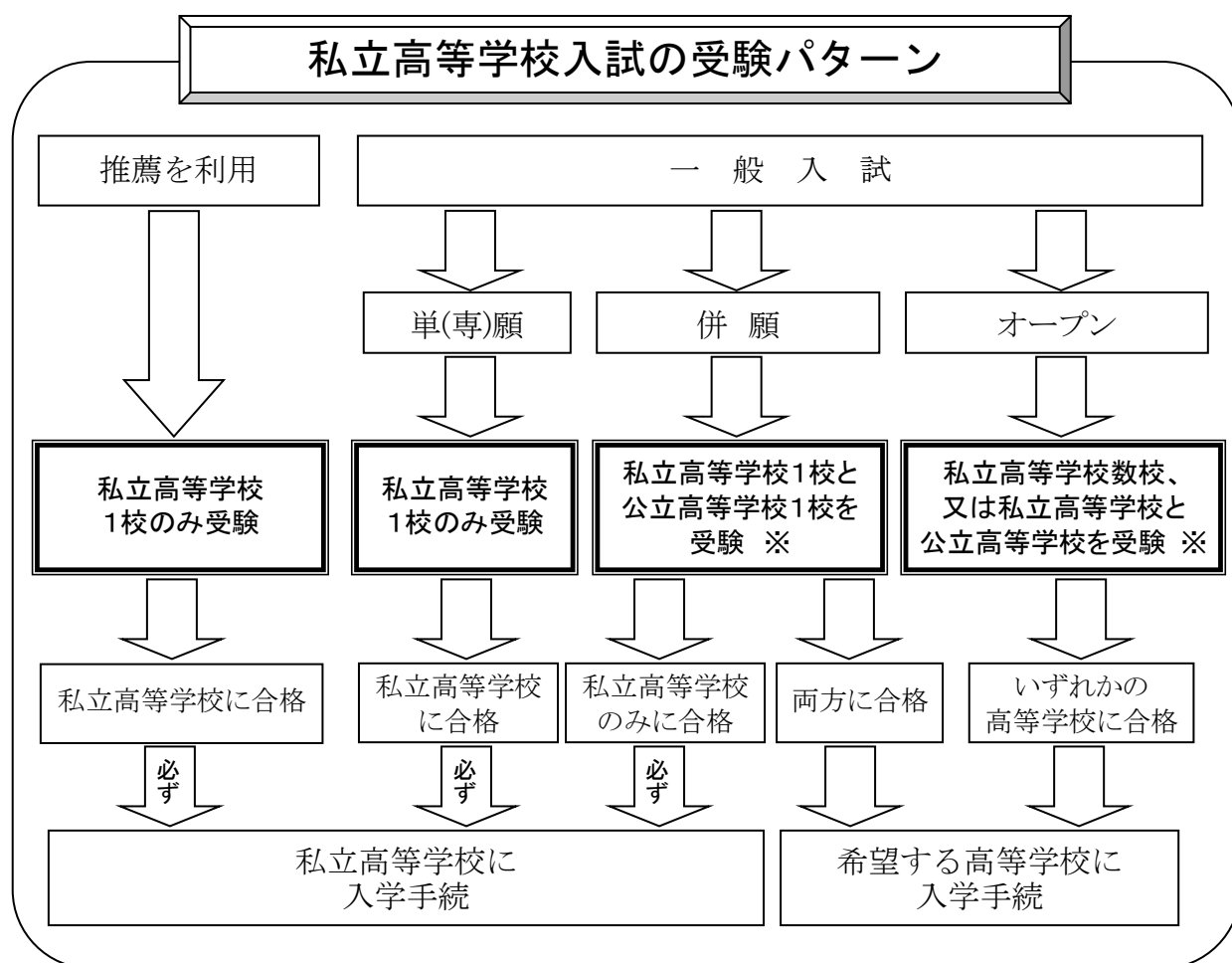
面接の概要(定通分割選抜 定時制)

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
追浜	普通科	・入学希望の理由 ・中学校で意欲的に取り組んだこと ・入学後に新たな気持ちで頑張りたいことや挑戦したいこと ・自分や周りの人を大切にする姿勢	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
津久井	普通科	・入学希望の理由 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲及び高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・アドミッション・ポリシーに基づく自己実現の意欲	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。 ・本校のアドミッション・ポリシーの理解に係る内容を中心とした面接を行う。	面接シート
川崎市立 川崎総合科学	クリエイト 工学科	・中学校3年間で意欲的に取り組んだこと(学習やその他の活動) ・入学希望の理由(学校・学科等の特色理解) ・高校での教科・科目等に対する学習意欲及び学校・学科等の特色理解	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
	商業科	・高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・将来の展望 ・面接の態度		
湘南	単位制普通科	・入学希望の理由 ・中学校またはこれまでで意欲的に取り組んだこと ・高校での教科・科目等に対する学習意欲と教科・科目等以外の活動に対する意欲 ・学校・学科等の特色理解 ・将来の展望	・個人面接とする。 ・面接時間は10分程度とする。	面接シート
高浜	単位制普通科	・入学希望の理由 ・高校での教科・科目等に対する学習意欲 ・高校での教科・科目以外の活動に対する意欲 ・学校・学科等の特色の理解 ・将来の展望 ・面接の態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
小田原	単位制普通科	・入学希望の理由 ・学習への意欲 ・高校生活への意欲 ・将来の展望 ・面接に取り組む姿勢・態度	・個人面接とする。 ・面接時間は10分とする。	面接シート
横須賀市立 横須賀総合	単位制総合学科	・学校、学科等の特色理解 ・入学希望の理由 ・これまで意欲的に取り組んできたこと ・高校での学習に対する意欲 ・高校での生徒会活動、行事、部活動に対して取り組む意欲 ・将来の展望 ・アドミッション・ポリシーに基づく自己実現の意欲	・個人面接とする。 ・面接時間は15分程度とする。	面接シート

5 県内私立高等学校入学者選抜の概要

入学者の 選抜方法		学力 試験	受験校と併願校	試験日	入学手続日	中学校 校長推薦
推薦 入 試	推薦	原則 なし	私立1校のみ受験可	1月22日 (木)以降	合格発表日以降に各高 等学校が設定	必要
一 般 入 試	単(専)願	あり	私立1校のみ受験可	2月10日 (火)以降	合格発表日以降に各高 等学校が設定	無
	併願	あり	私立1校のみ受験 公立共通選抜併願可		入学金以外の納入金の 締切日は、公立共通選 抜の合格発表の翌日 (2月28日(土))以降に 各高等学校が設定	無
	オープン など	あり	私立・公立とも併願可			無

※ 上記はあくまで原則ですので、試験日、入学手続日などは、各高等学校の募集要項を確認してください。



※ 公立高等学校の受験上の注意については、6 ページを参照してください。

公募を行う県内の私立高等学校一覧

所在地	学 校 名	課程 学科	男 女	問合せ先	所在地	学 校 名	課程 学科	男 女	問合せ先			
横 浜 市	鶴見区	白 鵬 女 子	普	女	045-581-6721	川 崎 市	多摩区	日本女子大学附属	普	女	044-952-6711	
		聖 ヨ ゼ フ 学 園	普	共	581-8808		麻生区	桐 光 学 園	普	共	987-0519	
		橘 学 苑	普	共	581-0063	相 模 原 市	中央区	麻 布 大 学 附 属	普	共	042-757-2403	
		鶴 見 大 学 附 属	普	共	581-6325			南区	相 模 女 子 大 学	普	女	742-1442
		法 政 大 学 国 際	普	共	571-4482				(光明学園)相模原	普	共	778-3333
	神奈川区	横 浜 創 英	普	共	421-3121		横須賀市	東海大学付属相模	普	共	742-1251	
		捜 真 女 学 校	普	女	491-3686	湘 南 学 院		普	共	046-833-3433		
	保土ヶ谷区	横 浜 清 風	普	共	731-4361	三 浦 学 苑		普・工技	共	852-0284		
		磯子区	横 浜 学 園	普	共	751-6941		緑ヶ丘女子 注6	普	女	822-1651	
	金沢区	関 東 学 院 六 浦	普	共	781-2525	横 須 賀 学 院	普	共	822-3218			
		横 浜	普	共	781-3396	平塚市	平 塚 学 園	普	共	0463-22-0137		
		横 浜 創 学 館	普	共	781-0631		鎌倉市	鎌 倉 学 園	普	男	0467-22-0994	
	港北区	慶 應 義 塾	普	男	566-1381	北 鎌 倉 女 子 学 園		普・音	女	22-6900		
		英 理 女 子 学 院	普	女	431-8188	鎌倉女子大学 注7		普	女	44-2113		
		日 本 大 学	普	共	560-2600	藤沢市	鶴 沼	普	共	0466-22-4783		
		武 相	普	男	401-9042		湘南工科大学附属	普	共	34-4114		
		清 心 女 子 (通)	普	女	421-8864		日 本 大 学 藤 沢	普	共	81-0123		
	栄区	山 手 学 院	普	共	891-2111		藤 嶺 学 園 藤 沢	普	男	23-3150		
	泉区	秀 英 (通)	普	共	806-2100		藤 沢 翔 陵	普・商	男	81-3456		
	旭区	横 浜 商 科 大	普・商	共	951-2246		聖 園 女 学 院	普	女	81-3333		
		星 槎 注5	(全・通)普	共	442-8686	小田原市	旭 丘	普・総	共	0465-24-2227		
		横浜富士見丘学園	普	共	367-4380		相 洋	普	共	22-0211		
	緑区	横 浜 翠 陵	普	共	921-0301	茅ヶ崎市	アレセイア湘南	普	共	0467-87-0132		
		森 村 学 園	普	共	984-2505	逗子市	聖 和 学 院	普・英	女	046-871-2670		
	瀬谷区	横 浜 隼 人	普・国	共	364-5101	厚木市	厚 木 中 央 (通)普・工	共	046-221-5678			
	青葉区	桐 蔭 学 園	普	共	971-1411	大和市	柏 木 学 園	普	共	046-260-9011		
	都筑区	中央大学附属横浜	普	共	592-0801		聖セシリア女子	普	女	275-3727		
川 崎 市	中原区	大 西 学 園	普	共	044-722-9201	伊勢原市	向 上	普	共	0463-96-0411		
			家	女		松田町	立 花 学 園	普	共	0465-83-1081		
		法 政 大 学 第 二	普	共	711-4321	箱根町	函 嶺 白 百 合 学 園	普	女	0460-87-6611		

この一覧は令和7年4月現在のものです。

変更になることがありますので各高等学校にお問い合わせください。

注1 県内の高等学校でも公募を行っていない高等学校は掲載していません。

注2 課程学科欄の「(通)」は通信制、「(全・通)」は全日制及び通信制、それ以外はすべて全日制です。

注3 課程学科欄の「普」は普通、「商」は商業、「国」は国際語、「家」は家庭、「音」は音楽、「工技」は工業技術、「総」は総合、「英」は英語、「工」は工業の各学科です。

注4 中学生の卒業後の進路としては、この一覧のほか、専修学校の高等課程などがあります。

注5 星槎高等学校については、入学資格として、教育上特別な配慮が必要であること、不登校あるいは不登校傾向にあると認められることが必要です。

注6 令和8年4月から「緑ヶ丘女子高等学校」は「神奈川県歯科大学系属緑ヶ丘女子高等学校」に校名が変更となります。

注7 令和8年4月から「鎌倉女子大学高等部」は「鎌倉国際文理高等学校」に校名が変更となり、共学校となります。

募集定員・学費など

入学資格、募集定員、学納金については、各高等学校に直接お問い合わせください。

6 受検料、就学支援金制度等について

(1) 公立高等学校の受検料等の額

I 受検料等の額について

(令和7年5月1日現在における令和8年度入学生予定額です。)

(1) 受検料

区 分	県 立	横 浜 市 立	川 崎 市 立	横 須 賀 市 立
全日制の課程	2,200 円	2,200 円	2,200 円	2,200 円
定時制の課程	950 円	650 円	950 円	950 円
通信制の課程	無 料			

(2) 入学料

区 分	県 立	横 浜 市 立	川 崎 市 立	横 須 賀 市 立
全日制の課程	5,650 円	5,650 円	5,650 円	5,650 円
定時制の課程	2,100 円	1,200 円	2,100 円	2,100 円
通信制の課程	無 料			

※ 経済的な理由で支払が困難な方に対し、受検料、入学料の全部または一部を免除する制度があります。(次ページを参照)

※ 共通選抜において、出願サイトを通じて受検料及び入学料をオンライン決済する場合、システム利用料が別途かかります。

(3) 授業料

区 分	県 立	横 浜 市 立	川 崎 市 立	横 須 賀 市 立
全日制の課程	(年額) 118,800 円	(年額) 118,800 円	(年額) 118,800 円	(年額) 118,800 円
定時制の課程	(年額) 32,400 円	(年額) 32,400 円	(年額) 32,400 円	(年額) 32,400 円
通信制の課程	1 単位 350 円 (平日登校履修は 1 単位 700 円)			

※ 令和8年度については、国の法律改正により、授業料をご負担いただく必要がなくなる予定です。入学する高校から、最新の制度の案内が配布されますので、ご確認ください。

II 受検料等に関する問合せ先

受検料等については、各高等学校または下記の所属にお問い合わせください。

区 分	所 属 名	電 話 番 号
県立	神奈川県教育委員会教育局行政部財務課	(045) 210-8113 (直通)
横浜市立	横浜市教育委員会事務局学校教育部 学校支援・地域連携課	(045) 671-3474 (直通)
川崎市立	川崎市教育委員会事務局総務部学事課	(044) 200-3269 (直通)
横須賀市立	横須賀市教育委員会事務局学校教育部教育指導課	(046) 822-8525 (直通)

III その他の経費について

神奈川県公立高等学校では、このほかに教科書代・副教材代・修学旅行費などの経費がかかります。

詳細については、各高等学校にお問い合わせください。

入学検定料等減免制度（県の制度）

（令和7年5月1日現在における制度であり、内容については改定する場合がありますので事前に確認してください。）

県立の高等学校では、受検料、入学料の全部または一部を免除する制度があります。免除の対象になるのは、次のいずれかに該当する方です。

- ①生活保護を受給されている方 ②児童福祉施設に入所されている方 ③経済的な理由で支払が困難な方 ④失職等による家計急変 ⑤災害を受けた場合 ※ただし③、④の場合は、課税証明書等による収入審査が必要となります。
- 手続について
12月1日以降に、e-kanagawa 電子申請システムで申請してください。また、書面により申請希望の方は、12月1日以降に通学している中学校を通じて、申請書を入手してください。なお、免除申請手続は、各高等学校で行います。
- 申請期限について
免除申請手続は、受検料は募集期間開始日の前日までに、入学料は入学手続開始日の前日までに済ませてください。期限を過ぎたものについては免除することはできません。
- 問合せ先 各高等学校の事務室 または
県教育委員会財務課財務指導グループ Tel (045)210-8113(直通)
- 横浜市立、川崎市立、横須賀市立の各高等学校でも減免制度がありますので、各市立高等学校の事務室または各市の教育委員会にお問い合わせください。

(2) 公立高等学校の就学支援金制度の概要

県立、市立共通の制度

（令和7年5月1日現在における制度であり、令和8年度については、国の法律改正により変更となる予定です。入学する高校から、最新の制度の案内が配布されますので、ご確認ください。）

公立高等学校は原則として授業料を徴収しますが、申請の手続をすることにより、授業料の負担がなくなる場合があります。

- 対象となる方
以下の算定式により計算した額が、30万4,200円未満（年収910万円程度未満）の世帯の生徒 【算定式】(市町村民税の)課税標準額×6%－(市町村民税の)調整控除の額
(ただし政令指定都市は、調整控除の額に3/4を乗じる)
- 支給額
全日制：(年額) 118,800円 定時制：(年額) 32,400円
通信制：1単位336円
※ 生徒は授業料を納めることなく、学校が生徒に代わって国より就学支援金を受領し、授業料に充てます。(実際に支給額が支給される制度ではありません。)
※ 通信制については、受講料の納付後、年度末に還付します。
- 手続について
入学する各高等学校で合格発表時にお知らせ等を配付します。
申請は、高等学校等就学支援金オンライン申請システムにより、入学する各高等学校へ申請します。
◇ 対象となる方は必ず手続をしてください。手続が行われないと授業料をご負担いただきます。
- 問合せ先 各高等学校の事務室
または 県教育委員会財務課財務指導グループ Tel (045)210-8113(直通)

(3) 高校生の就学援助制度の概要

I 県の制度

(内容については改定する場合がありますので事前に確認してください。)

1 神奈川県奨学金（貸付け）

(1) 高等学校奨学金

- 貸付対象（次の条件に該当し、学校長が推薦する生徒）
生徒本人又は保護者が神奈川県内に住所を有し、高等学校等（高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部又は専修学校の高等課程）に在学する生徒
- 貸付月額
学年及び学校区分により申込みができる基本月額が異なります。

学年	学校区分	申込みができる基本月額					加算を申込んだ場合※
1 年生 (新入生に限る)	国公立	10,000円	20,000円	30,000円			—
	私立	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円	50,000円	—
上記以外 の生徒	国公立	10,000円	20,000円				30,000円
	私立	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円		50,000円

※ 貸付月額の加算（1 年生（新入生）以外が対象）

国公立20,000円、私立40,000円では必要な学資を賄えない場合に、その事情等を記載した書類を提出することにより、基本月額に10,000円を加算することができます。

- 貸付期間 4 月から 3 月までの 1 年間
- 申込方法
 - ・ 予約採用 中学 3 年生の時(10月末に中学校を通じてご案内します。)に予約の申込みをすることができます。(申込みの期限があります。)
 - ・ 在学採用 入学後、4 月に学校を通じて手続をします。
※ 家計急変などで年度途中で学資の援助が必要となった場合は随時に受付をします。
- 返還方法 無利息で、卒業後 6 か月の据置期間を経過した後、貸付期間の 4 倍以内の期間で返還していただきます。

(2) 短期臨時奨学金

- 高等学校等に在学することとなる生徒の進学準備のための費用に充てられるよう、入学前の 3 月に高等学校奨学金の一部に相当する額を前倒しして貸し付ける制度です。
- 貸付金額 120,000 円
- 対象者 高等学校奨学金の予約採用奨学生として採用された方
- 申込方法 高等学校奨学金の予約採用決定時にご案内します。
- 返還方法 入学後に応募する高等学校奨学金の貸付金の一部と相殺して返還します。

※ 問合せ先 入学した高等学校等の奨学金担当者 または
県教育委員会財務課高校奨学金グループ Tel (045) 210-8251 (直通)

- (1) (2) のいずれの奨学金も連帯保証人（独立の生計を営む成年者）が原則 2 人必要になります。
- 奨学金の貸付けにあたっては選考を行いますので、必ず貸付けされるとは限りません。
- 応募要件等は変更される場合がありますので、最新の募集案内（令和 8 年 3 月作成予定）を参照してください。

2 高校生等奨学給付金（返還不要）

(1) 対象者（次のア～ウのいずれにも該当する世帯）

- ア 保護者等が神奈川県内に住所を有していること。
- イ 生活保護（生業扶助）受給世帯または住民税所得割非課税世帯であること。
- ウ 就学支援金、学び直し支援金または専攻科支援金受給対象である高校生等がいること。

(2) 支給額（年額）

世帯区分	学校区分	全日制 定時制	通信制	専攻科
生活保護（生業扶助）受給世帯	国公立	32,300 円		給付対象外
	私立	52,600 円		給付対象外
住民税所得割非課税世帯	国公立	143,700 円	50,500 円	50,500 円
	私立	152,000 円	52,100 円	52,100 円

(3) 手続について 入学後、学校を通じて手続をします。

◆ 新入生を対象とした一部早期給付制度（国公立のみ実施）や家計急変世帯を対象とした給付制度もあります。

※ 問合せ先 入学した高等学校等の事務室 または

- ＜国公立＞県教育委員会財務課高校奨学金グループ TEL (045) 210-8251(直通)
- ＜私立＞県福祉子どもみらい局私学振興課助成グループ TEL (045) 210-3793(直通)

3 母子父子寡婦福祉資金

○ 母子家庭または父子家庭で、生徒の修学等にあたり、経済的に援助を必要としている方を対象に資金の貸付けを行っています。

○ 貸付額

- 修学に必要な資金（修学資金）
 - 公立 月額 27,000 円以内
 - 私立 月額 45,000 円以内
 - （自宅外の通学は、増額貸付けが受けられます。）
- 入学に必要な資金（就学支度資金）
 - 公立 150,000 円以内
 - 私立 410,000 円以内
 - （自宅外の通学は、増額貸付けが受けられます。）

○ 問合せ先 ・横浜、川崎、相模原、横須賀にお住まいの方は、各市の母子父子福祉担当課
 ・その他の市町村在住の方は、お住まいの市 または
 県福祉子どもみらい局子ども家庭課家庭福祉グループ TEL (045) 210-1111(内線 4671)

II 市町村の奨学金制度

市町村の奨学金制度

市町村の奨学金制度は、市町村ごとに申請締切日や年収額などの要件が異なりますので、詳細については、お住まいの市町村の教育委員会にお問い合わせください。

III その他の学費助成制度

名 称	団 体 名	問合せ先
国の教育ローン	日本政策金融公庫	教育ローンコールセンター (0570) 008656 または (03) 5321-8656 または日本政策金融公庫各支店
交通遺児育英会奨学金	(公財) 交通遺児育英会	(0120) 521286 (フリーダイヤル)
生活福祉資金 （教育支援資金）	(社福) 神奈川県社会福祉協議会	(045) 534-6082
教育ローン	一般市中金融機関	

(4) 私立高等学校等の学費支援制度等について

神奈川県では私立高等学校等に在学する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、返還不要の入学金・授業料の補助を行っています。

授業料については、年収約750万円未満（多子世帯は年収約910万円未満）の世帯の方に対して、県内私立高校の平均授業料468,000円まで、入学金については、生活保護世帯・住民税非課税世帯の方に対して県内私立高校の平均入学金211,000円まで支援します。

また、年収約910万円以上の世帯の方に対して、118,800円までの授業料を支援する「高校生等臨時支援金」があります。（令和7年度限り）

私立高等学校等…専修学校（高等課程）、中等教育学校（後期課程）を含みます。

令和7年5月1日時点の制度となります。

令和7年度の授業料・入学金補助額（年額）

所得区分		授業料補助		入学金補助	補助上限額※6
令和7年度の 「市町村民税の課税標準額 ×6%－市町村民税の調整 控除の額」※1		①高等学校等就学支援金(国)	②学費補助金(県)※2		
生活保護世帯	令和7年1月1日現在で 生活保護	396,000円 (通信制 297,000円)	72,000円 通信制 171,000円	211,000円	授業料：468,000円 入学金：211,000円
住民税非課税世帯	「県民税・市町村民税の所得割額の合算額」が0円				
270万円～ 590万円未満	154,500円未満	118,800円+	349,200円	100,000円	授業料：468,000円 入学金：100,000円
590万円～ 750万円未満	227,100円未満				
750万円～ 800万円未満	251,100円未満				授業料：193,200円
多子世帯 ※4	251,100円未満				授業料：468,000円
800万円～ 910万円未満	304,200円未満				授業料：118,800円
多子世帯 ※4	304,200円未満				授業料：468,000円

※1 父母の合計額です。年収はあくまで目安です。「所得区分」記載の計算方法により審査を行います。

政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じます。また生徒が早生まれであり、扶養控除の適用が他の同学年の生徒よりも1年遅くなる場合は、該当生徒を自己の扶養親族としている保護者等の「課税標準額」から33万円を減じます。

令和7年4月～6月分の高等学校等就学支援金は令和6年度の税額で判定します。

※2 保護者等が国外在住等により、市町村民税の課税標準額や調整控除の額を確認できない場合は学費補助金の対象となりません。

※3 両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が給与所得者として働いている世帯をモデルとした年収の目安です。

※4 23歳未満の扶養している子どもが3人以上いる世帯です。

※5 年収約910万円以上の世帯の方に対して、118,800円までの授業料を支援する「高校生等臨時支援金」があります。（令和7年度限り）

※6 補助上限額が学校の授業料や入学金を超える場合、超えた金額は支給されません。

①就学支援金（国の制度）………私立高等学校等に在学する生徒が、家庭の状況にかかわらず、安心して勉学に打ち込めるよう、授業料を補助する制度です。

②学費補助金（県の制度）………私立高等学校等に在学する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、入学金・授業料を補助する制度です。生徒・保護者等ともに県内在住、かつ県内設置（通信制の場合、本母校が県内設置）の私立高等学校等に通う生徒が対象となります。

このページの間合せ先

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課助成グループ TEL (045) 210-3793 (直通)

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3e/jyosei/gakuhisien/index.html>



神奈川県 学費支援

検索

7 県外・海外・私立等からの志願について

県外・海外在住で神奈川県内に転居予定の人、県内在住で県内の公立中学校に在籍していない人等を対象とした説明会を予定しています。また、県内の公立中学校に在籍していない人で、日本語を母語としない方向けの説明会を同時に開催します。（通訳予定あり）

令和8年度神奈川県公立高等学校入学者選抜への 県外・海外・私立等からの志願者説明会

【日 時】令和7年11月29日（土）

【会 場】横浜市西公会堂 横浜市西区岡野1-6-41
（「横浜駅」より 徒歩10分）

【内 容】・令和8年度神奈川県公立高等学校入学者選抜における県外・海外・私立等からの志願者への説明
・神奈川県公立高等学校入学志願資格承認申請の受付
・市立高等学校に係る学区確認申請の受付

※ 事前申込は不要です。

※ 説明会の参加は任意です。次の志願者説明会ホームページに、配布資料および説明会と同内容の説明動画を掲載（11月下旬～12月上旬予定）しますので、ご活用ください。

[令和8年度神奈川県公立高等学校入学者選抜への県外・海外・私立等からの志願者説明会]

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/r8/kengaisetsumeikai.html>



※ 県外および海外にお住まいの方は、定められた期間内に、神奈川県公立高等学校志願資格承認申請が必要となります。電子による申請も可能です。手続の詳細については、次の志願資格承認申請ホームページをご確認ください。

[神奈川県公立高等学校入学志願資格承認申請（県内への転居予定等）]

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/shiganshikakushinsei.html>



※ その他、神奈川県公立高等学校入学者選抜については、次のホームページに掲載しますので、ご確認ください。

[神奈川県教育委員会 HP 神奈川県公立高等学校入学者選抜について]

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/kanagawa.html>



令和8年度神奈川県公立高等学校入学者選抜
募 集 案 内 II

発 行 令和7年7月
発 行 者 神奈川県教育委員会
教育局指導部高校教育課

【問合せ先】

県立高等学校	……神奈川県教育委員会教育局指導部高校教育課	(045)210-8084 (直通)
横浜市立高等学校	……横浜市教育委員会事務局学校教育部高校教育課	(045)671-3272 (直通)
川崎市立高等学校	……川崎市教育委員会事務局学校教育部指導課	(044)200-3243 (直通)
横須賀市立高等学校	……横須賀市教育委員会事務局学校教育部教育指導課	(046)822-8479 (直通)
私立高等学校	……神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課	(045)210-3768 (直通)